

平成 30 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金  
(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))  
「高齢期を中心とした生活・就労の実態調査(H30-政策-指定-008)」

**国民年金第3号被保険者の実態**

研究分担者 田中宗明(みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部 シニアコンサルタント)

研究分担者 大室陽(みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部 コンサルタント)

研究代表者 山田篤裕(慶應義塾大学経済学部教授)

## 1. はじめに

### (1)背景と目的

国民年金第3号被保険者制度は、女性の年金権確立を目的として 1985 年に導入されたが、女性就労の進展や、共働き世帯や未婚率の上昇といった経済・社会環境の変化を背景として、制度の必要性や公平性について様々な意見がある。また、今後さらなる女性の就労が期待される中で、女性の就労を阻害する制度的要因となっているとの指摘も根強い。

こうした状況を踏まえ、年金制度改革に向けた最近の議論においては、この国民年金第3号被保険者制度については縮小の方向が打ち出されており、一定以上就労する国民年金第3号被保険者については厚生年金の適用拡大が進められている一方、それ以外の者については制度見直しの要否や見直す場合の方法について意見の集約が進んでいない。

上記の背景を踏まえ、本分析では、今後の国民年金第3号被保険者制度の在り方を議論する上で基礎的なデータを提供するため、国民年金第3号被保険者本人およびその者が属する世帯の状況を明らかにする。

### (2)集計・分析の方針と使用データ

分析にあたっては、国民生活基礎調査(平成 28 年)の調査票情報を独自に集計した。

「2.(1)家庭環境」においては、年齢階級別に、配偶者の所得の状況、子や親の状況等について集計を行っている。また、「2.(2)就労に関する状況」においては、年齢階級及び末子の年齢階級別に、仕事の有無、収入を伴う仕事をしている場合の就業形態、労働時間、所得、更に仕事をしていない場合の就労希望等について集計を行っている。

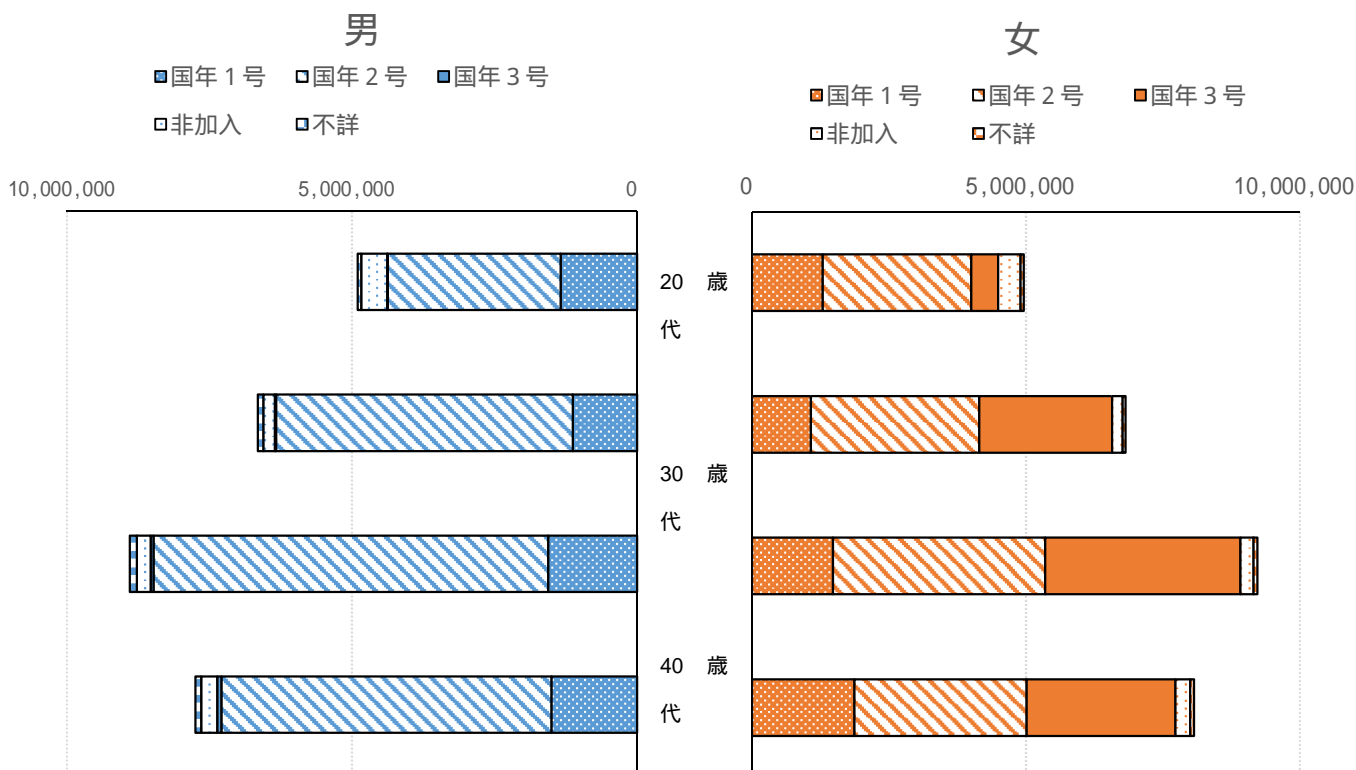
なお、各集計においては、国民年金第3号被保険者の特徴を明らかにするため、必要に応じて、国民年金第1号及び第2号被保険者の女性についても同様の集計を行った。

## 2. 分析結果

集計客体の特徴を確認するために、性別・年齢階級別に公的年金の加入状況をみた(図表1)。男性はいずれの年齢階級においても国民年金第2号被保険者が最も多く、特に40歳代において割合は約8割を占める。また、国民年金第3号被保険者は極めて少ない。

一方で女性については、30歳代から50歳代において国民年金第3号被保険者が3割から4割程度存在する。

(図表1) 性別・年齢階級別 公的年金の加入状況



(集計結果)

							(人)
		国年1号	国年2号	国年3号	非加入	不詳	各区分計
男		5,533,660	20,944,153	147,083	1,181,118	382,402	28,188,416
	20歳代	1,340,926	3,032,817	7,570	454,516	63,199	4,899,028
	30歳代	1,128,086	5,202,585	22,337	204,482	92,846	6,650,337
	40歳代	1,561,423	6,921,424	45,792	242,156	125,752	8,896,547
女		1,503,225	5,787,326	71,385	279,964	100,605	7,742,505
	20歳代	5,701,009	12,803,777	9,197,187	1,103,942	256,991	29,062,907
	30歳代	1,288,224	2,712,392	491,879	404,507	58,021	4,955,022
	40歳代	1,072,355	3,073,848	2,423,836	190,826	55,794	6,816,659
	50歳代	1,472,555	3,875,139	3,566,638	238,552	71,661	9,224,545
	60歳代	1,867,874	3,142,397	2,714,835	270,058	71,516	8,066,680
男女計		11,234,668	33,747,930	9,344,270	2,285,060	639,394	57,251,323

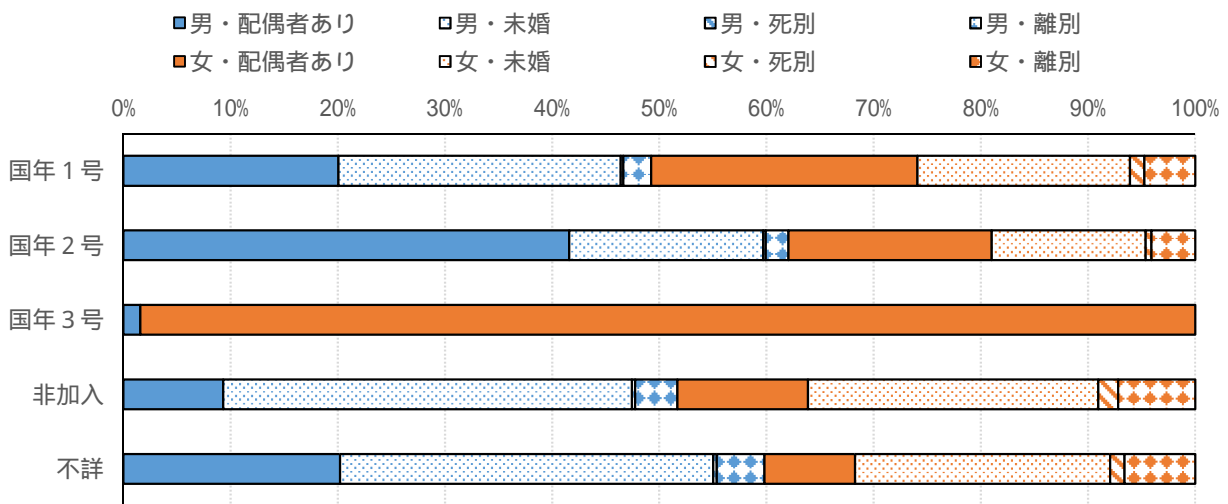
(1) 家庭環境

性別・配偶者の有無

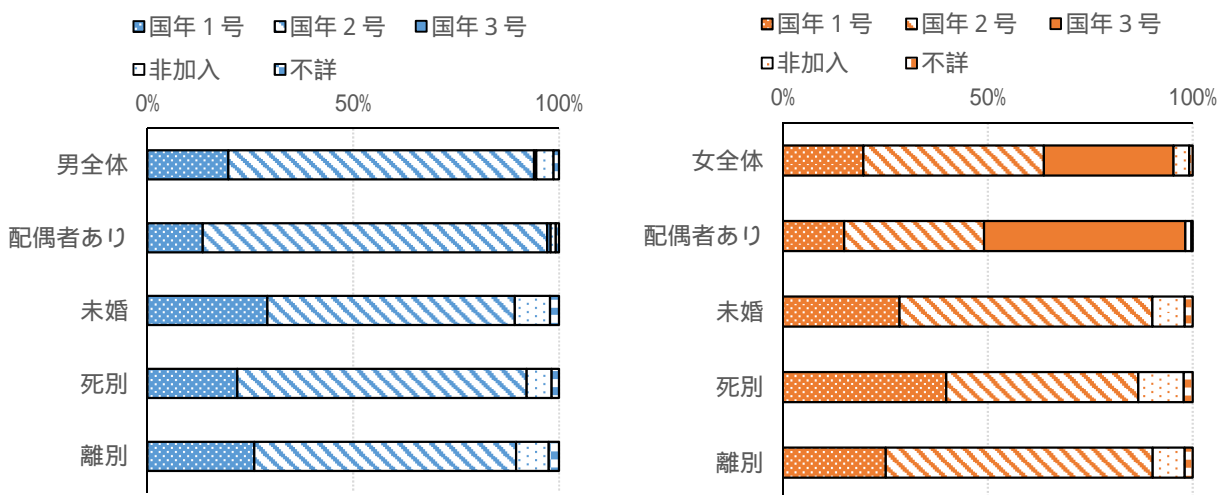
公的年金の加入状況別に、20～59歳の者の性別構成を見ると、国民年金第1号被保険者や第2号被保険者等の他の区分においては性別の著しい偏りは見られないのに対して、国民年金第3号被保険者についてはその大半は女性となっている(図表2)。女性に占める国民年金第3号被保険者の割合は約3割となっており、配偶者ありの女性に限るとその割合は約半数に達する(図表3)。

また、配偶者ありの女性に限って、年齢階級別に公的年金の加入状況を見ると、20歳代においては国民年金第2号被保険者の割合が高く、50歳代においては第1号被保険者の割合が高い(図表4)。

(図表2) 公的年金の加入状況別の性別・配偶者の有無



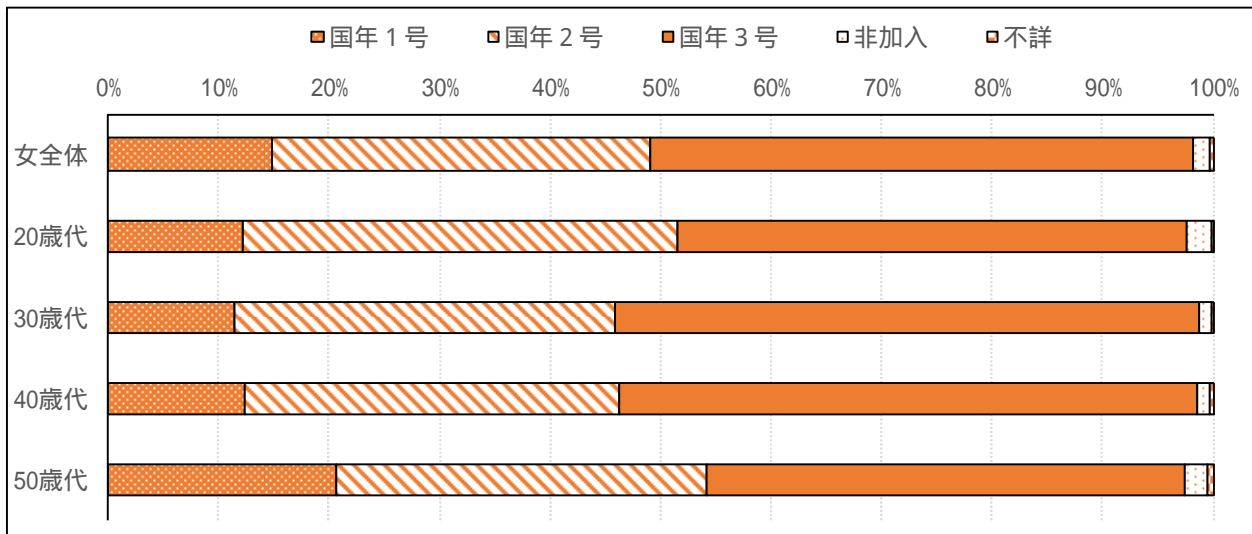
(図表3) 性別・配偶者の有無別 公的年金の加入状況



( 集計結果 )

							(人)
	国年 1 号	国年 2 号	国年 3 号	非加入	不詳	各区分計	
男	5,533,660	20,944,153	147,083	1,181,118	382,402	28,188,416	
配偶者あり	2,253,016	14,033,481	147,083	212,809	129,258	16,775,647	
未婚	2,960,644	6,107,375	0	871,261	222,604	10,161,884	
死別	25,224	81,032	0	6,958	2,084	115,297	
離別	294,776	722,264	0	90,090	28,456	1,135,587	
女	5,701,009	12,803,777	9,197,187	1,103,942	256,991	29,062,907	
配偶者あり	2,789,157	6,400,542	9,197,187	278,249	54,084	18,719,219	
未婚	2,228,441	4,843,988	0	619,250	152,266	7,843,946	
死別	152,181	178,902	0	42,114	8,475	381,673	
離別	531,229	1,380,345	0	164,329	42,165	2,118,069	
男女計	11,234,668	33,747,930	9,344,270	2,285,060	639,394	57,251,323	

( 図表 4 ) 年齢階級別 配偶者ありの女性の公的年金加入状況



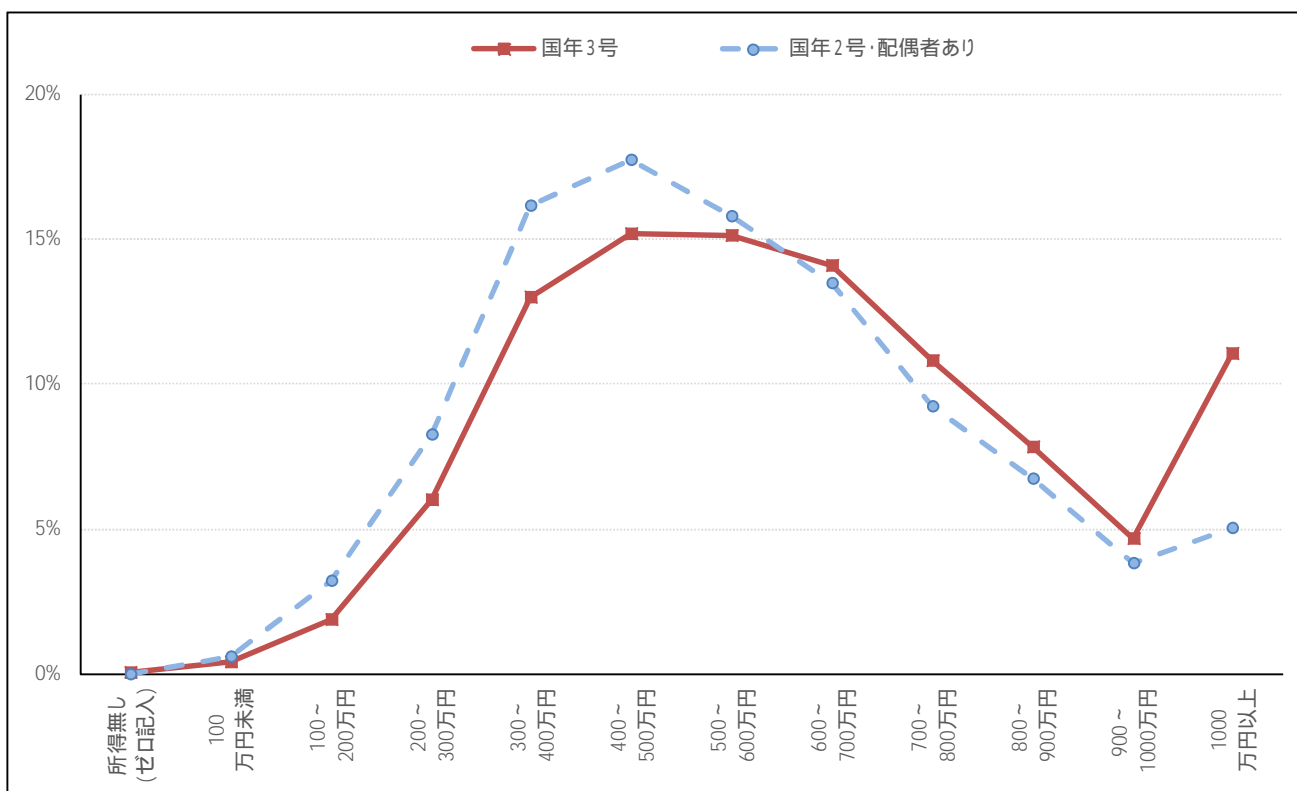
( 集計結果 )

							(人)
	国年 1 号	国年 2 号	国年 3 号	非加入	不詳	各区分計	
配偶者ありの女性	2,789,157	6,400,542	9,197,187	278,249	54,084	18,719,219	
20歳代	131,469	419,727	491,879	24,157	1,506	1,068,737	
30歳代	522,682	1,577,115	2,423,836	47,184	8,748	4,579,565	
40歳代	843,325	2,312,695	3,566,638	77,084	17,077	6,816,818	
50歳代	1,291,682	2,091,005	2,714,835	129,823	26,753	6,254,098	

### 配偶者(夫)の雇用者所得の状況

夫の雇用者所得の分布を、国民年金第3号被保険者と配偶者のいる国民年金第2号被保険者で比較すると、全体として国民年金第3号被保険者の夫の方が高い傾向があり、夫の雇用者所得が1000万円以上の割合については、国民年金第2号被保険者の夫の場合は約5%にとどまるのに対して、国民年金第3号被保険者の夫の場合は10%を超える(図表5)

(図表5) 妻の公的年金加入状況別 夫の雇用者所得の分布



### (集計結果)

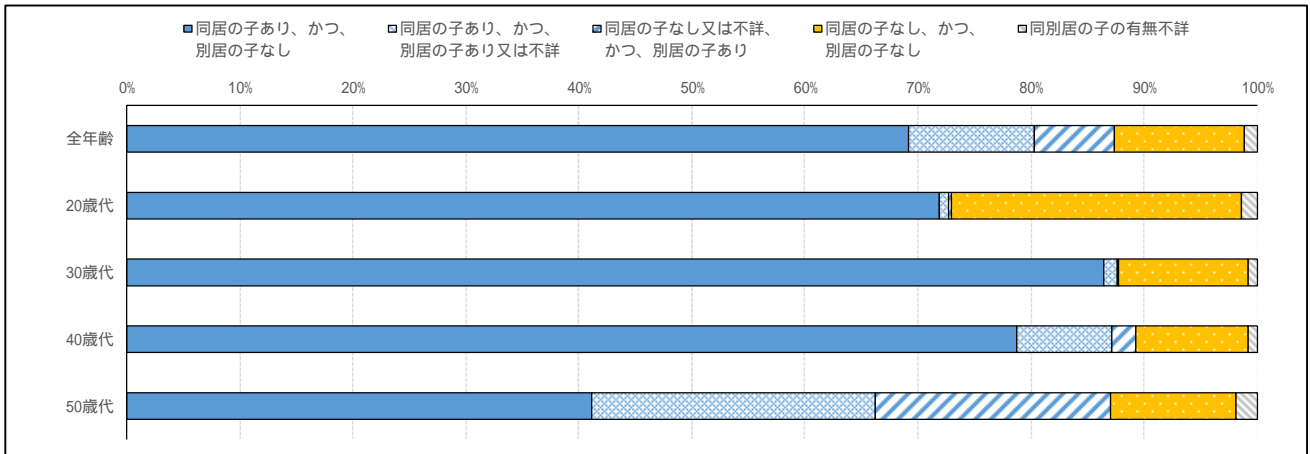
													(人)
	所得無し (ゼロ記入)	100 万円未満	100~ 200万円	200~ 300万円	300~ 400万円	400~ 500万円	500~ 600万円	600~ 700万円	700~ 800万円	800~ 900万円	900~ 1000万円	1000 万円以上	合計
<b>国年3号</b>	0%	0%	2%	6%	13%	15%	15%	14%	11%	8%	5%	11%	100%
20歳代	0%	1%	1%	14%	26%	25%	18%	11%	3%	1%	0%	1%	100%
30歳代	0%	0%	2%	5%	16%	22%	22%	16%	9%	4%	1%	3%	100%
40歳代	0%	0%	1%	4%	10%	14%	15%	15%	12%	9%	6%	14%	100%
50歳代	0%	1%	3%	9%	12%	10%	10%	12%	11%	10%	6%	16%	100%
<b>国年2号・配偶者あり</b>	0%	1%	3%	8%	16%	18%	16%	13%	9%	7%	4%	5%	100%
20歳代	0%	3%	4%	13%	32%	28%	11%	6%	1%	1%	0%	2%	100%
30歳代	0%	0%	2%	7%	21%	21%	21%	15%	5%	3%	3%	2%	100%
40歳代	0%	0%	2%	7%	12%	19%	16%	15%	12%	7%	4%	5%	100%
50歳代	0%	1%	6%	10%	13%	12%	12%	11%	11%	10%	5%	8%	100%

### 子の有無及び同別居の状況

年齢階級別に、子の有無及び同別居の状況をみると、30歳代～50歳代においては9割近くが子どもありとなっている。年齢階級が上がるにつれて、「別居の子あり」の割合が高まる傾向がある(図表6)。

また、他の公的年金の加入状況にある女性と比べて、国民年金第3号被保険者の女性は「子あり」の割合が高い(図表7)。

(図表6) 国年3号の子の有無及び同別居の状況

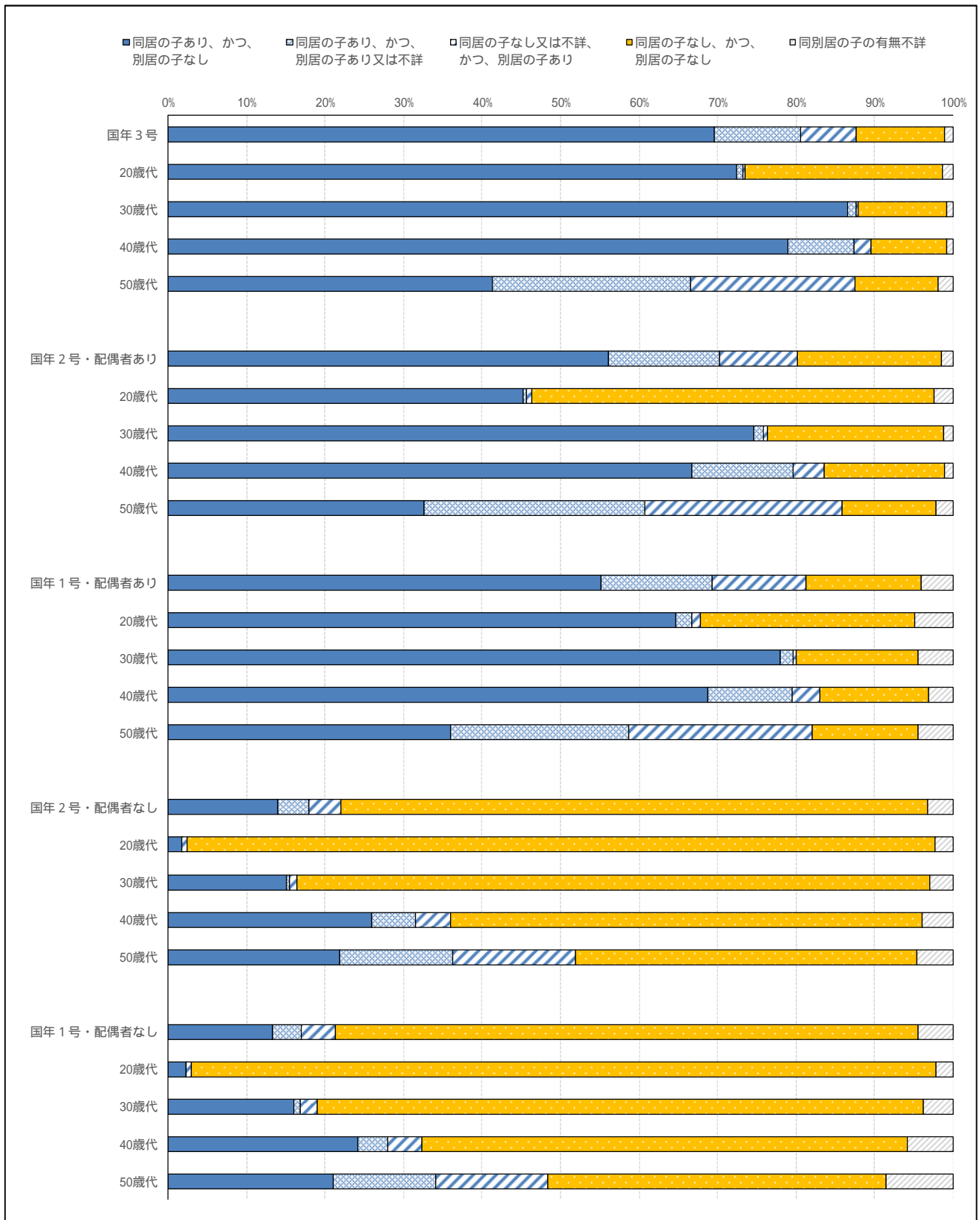


### (集計結果)

(人)

	同居の子あり、かつ、別居の子なし	同居の子あり、かつ、別居の子あり又は不詳	同居の子なし又は不詳、かつ、別居の子あり	同居の子なし、かつ、別居の子なし	同別居の子の有無不詳	合計
全年齢	6,465,422	1,033,638	661,782	1,075,050	108,379	9,344,270
20歳代	359,250	3,711	1,486	128,320	6,681	499,449
30歳代	2,114,844	28,033	4,862	279,256	19,178	2,446,173
40歳代	2,845,636	303,967	74,377	359,100	29,350	3,612,429
50歳代	1,145,692	697,926	581,056	308,374	53,170	2,786,220

( 図表 7 ) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別 子の有無及び同別居の状況 ( 女性のみ )



(集計結果)

(人)

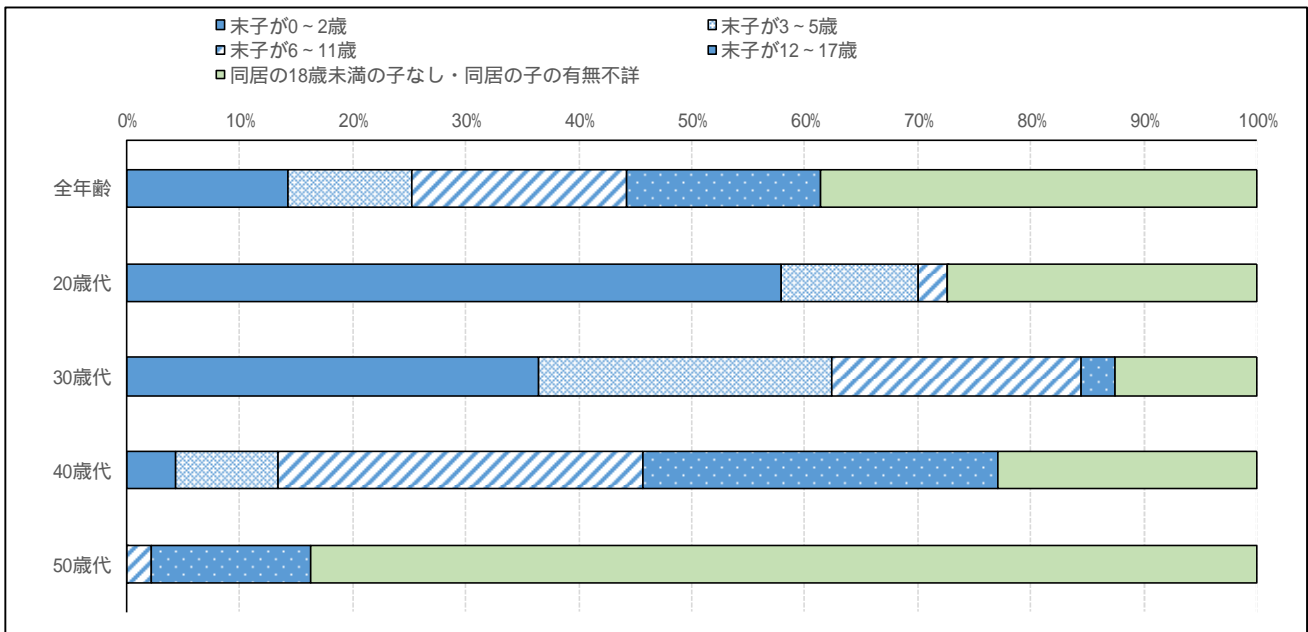
	同居の子あり、かつ、 別居の子なし	同居の子あり、かつ、 別居の子あり又は不詳	同居の子なし又は不詳、 かつ、別居の子あり	同居の子なし、かつ、 別居の子なし	同別居の子の有無不詳	合計
国年3号	6,393,207	1,014,857	647,835	1,035,269	106,019	9,197,187
20歳代	356,487	3,711	1,486	123,580	6,615	491,879
30歳代	2,098,045	26,963	4,862	275,141	18,825	2,423,836
40歳代	2,816,363	300,822	73,657	347,656	28,141	3,566,638
50歳代	1,122,313	683,362	567,829	288,893	52,439	2,714,835
国年2号・配偶者あり	3,591,319	905,622	630,329	1,174,681	98,590	6,400,542
20歳代	189,782	1,962	2,720	214,740	10,523	419,727
30歳代	1,177,320	17,493	9,905	353,896	18,501	1,577,115
40歳代	1,542,533	297,388	93,689	355,035	24,049	2,312,695
50歳代	681,684	588,779	524,015	251,010	45,516	2,091,005
国年1号・配偶者あり	1,537,151	394,701	335,865	405,961	115,480	2,789,157
20歳代	84,959	2,804	1,378	35,899	6,429	131,469
30歳代	407,545	8,865	1,698	81,036	23,538	522,682
40歳代	579,457	90,983	29,893	116,005	26,987	843,325
50歳代	465,190	292,049	302,895	173,021	58,526	1,291,682
国年2号・配偶者なし	900,147	247,338	262,970	4,783,366	209,415	6,403,236
20歳代	39,097	1,084	16,672	2,182,353	53,459	2,292,665
30歳代	224,997	7,764	13,799	1,204,793	45,381	1,496,734
40歳代	405,738	86,851	68,959	938,713	62,184	1,562,444
50歳代	230,314	151,640	163,540	457,507	48,391	1,051,392
国年1号・配偶者なし	387,869	105,103	128,536	2,158,150	132,194	2,911,851
20歳代	26,664	174	7,783	1,096,379	25,755	1,156,755
30歳代	88,115	4,779	11,688	424,413	20,679	549,673
40歳代	152,086	24,319	27,079	389,291	36,456	629,231
50歳代	121,004	75,831	81,985	248,067	49,304	576,192



### 同居する18歳未満の子の状況

年齢階級別に、同居する末子の年齢の状況をみると、20歳代や30歳代においては、末子の年齢は小学校入学前相当の「0～2歳」や「3～5歳」の割合が高い。一方、40歳代になると、小学校相当の「6～10歳」や中学・高校相当の「12～17歳」の割合が大きく高まる(図表8)。

(図表8) 国年3号の同居する18歳未満の子の状況



### (集計結果)

(人)

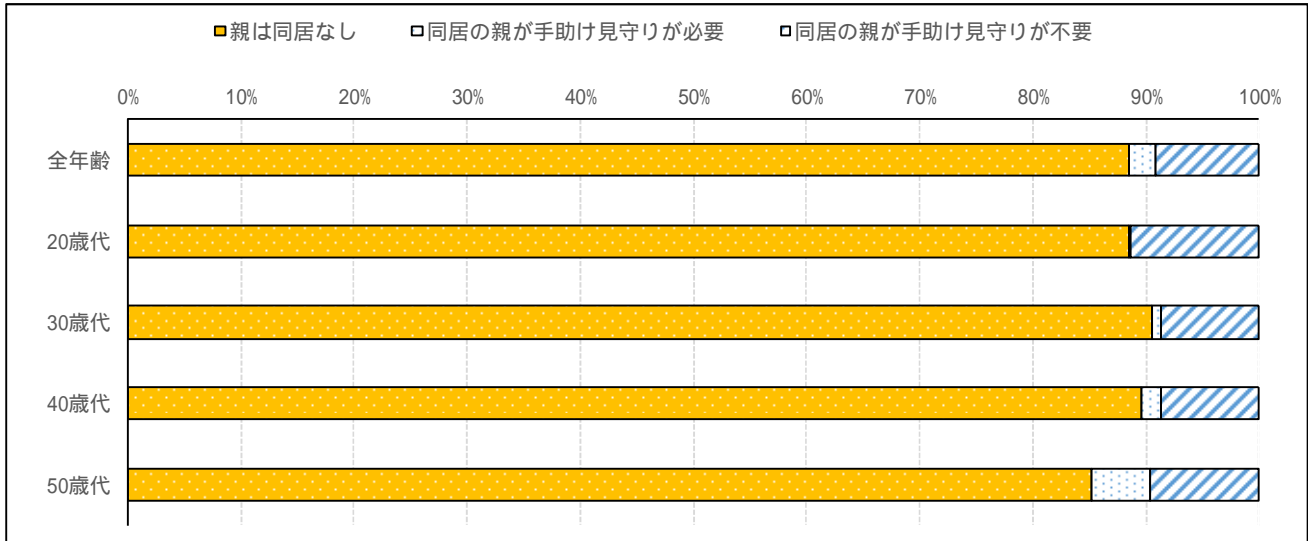
	末子が0～2歳	末子が3～5歳	末子が6～11歳	末子が12～17歳	同居の18歳未満の子なし・同居の子の有無不詳	合計
全年齢	1,338,540	1,022,862	1,774,639	1,602,614	3,605,615	9,344,270
20歳代	289,252	60,629	12,564	516	136,487	499,449
30歳代	891,269	633,310	540,278	75,225	306,090	2,446,173
40歳代	157,208	328,601	1,163,519	1,133,514	829,587	3,612,429
50歳代	811	321	58,278	393,358	2,333,451	2,786,220

同居する親の有無、手助け見守りの要否

国民年金第3号被保険者のうち、9割近くは自身の親又は配偶者の親と同居していない。また、「同居する親の手助けや見守りが必要」な者の割合は年齢が上がるにつれて高まる傾向にあり、50歳代の5%程度となっている(図表9)。

また、公的年金の加入状況にある女性と比べて、国民年金第3号被保険者の女性は「親と同居なし」の割合が高い(図表10)。

(図表9) 国年3号の同居する親の有無、親の手助け見守りの要否

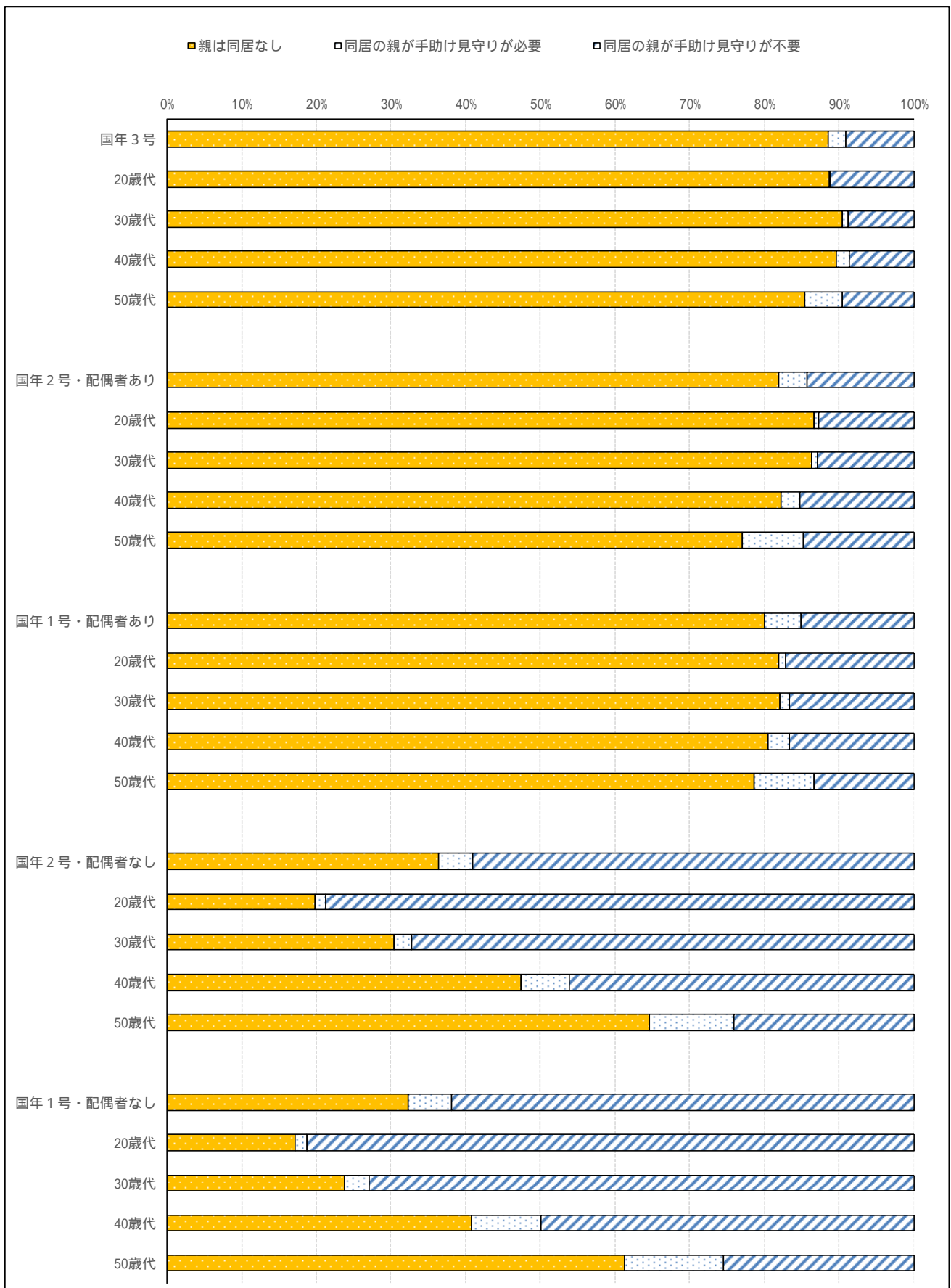


(集計結果)

(人)

	親は同居なし	同居の親が手助け見守りが必要	同居の親が手助け見守りが不要	合計
全年齢	8,262,131	228,752	853,387	9,344,270
20歳代	441,514	981	56,953	499,449
30歳代	2,212,801	19,409	213,963	2,446,173
40歳代	3,233,462	65,639	313,329	3,612,429
50歳代	2,374,355	142,723	269,141	2,786,220

(図表 10) 公的年金の加入状況別 同居する親の有無、親の手助け見守りの要否 (女性)



(集計図表)

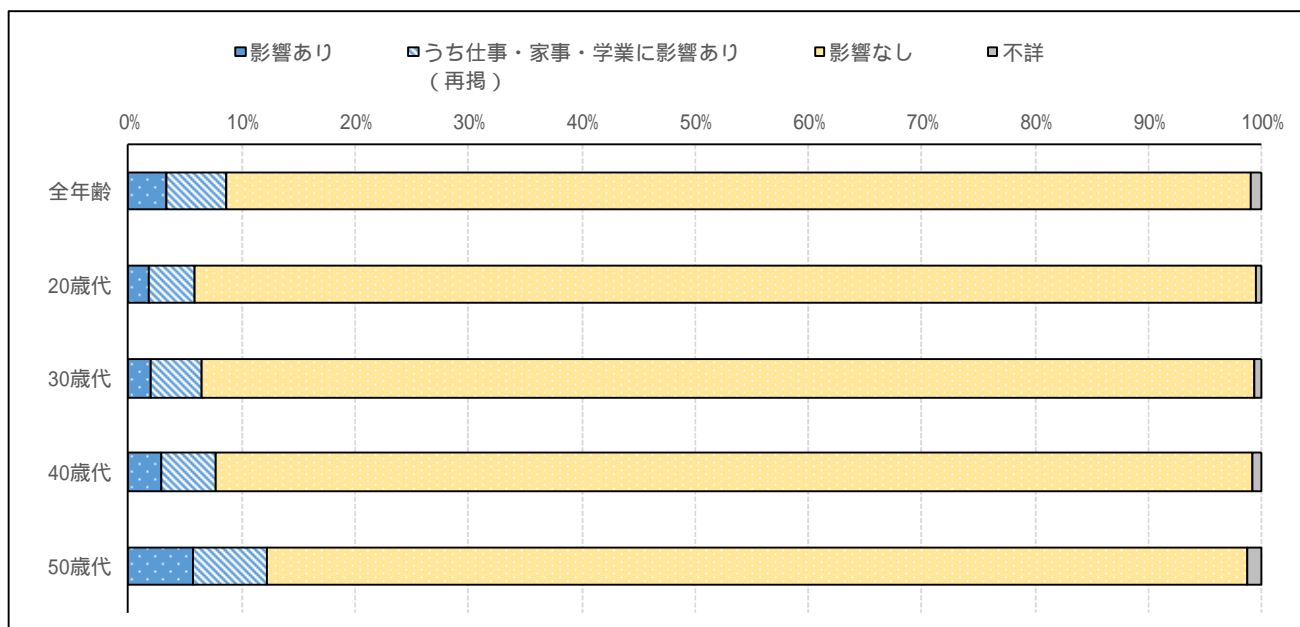
(人)

	親は同居なし	同居の親が手助け見守りが必要	同居の親が手助け見守りが不要	合計
国年 3 号	8,142,563	221,536	833,088	9,197,187
20歳代	436,378	981	54,519	491,879
30歳代	2,193,774	18,985	211,077	2,423,836
40歳代	3,195,216	64,088	307,333	3,566,638
50歳代	2,317,195	137,482	260,159	2,714,835
国年 2 号・配偶者あり	5,239,509	243,837	917,196	6,400,542
20歳代	363,925	2,391	53,411	419,727
30歳代	1,361,097	13,977	202,041	1,577,115
40歳代	1,903,717	56,430	352,548	2,312,695
50歳代	1,610,770	171,039	309,197	2,091,005
国年 1 号・配偶者あり	2,231,068	135,642	422,447	2,789,157
20歳代	107,712	1,219	22,538	131,469
30歳代	429,246	6,338	87,098	522,682
40歳代	678,640	23,733	140,952	843,325
50歳代	1,015,470	104,352	171,860	1,291,682
国年 2 号・配偶者なし	2,330,564	287,012	3,785,659	6,403,236
20歳代	455,596	32,741	1,804,328	2,292,665
30歳代	454,862	35,804	1,006,068	1,496,734
40歳代	741,722	99,195	721,527	1,562,444
50歳代	678,385	119,272	253,736	1,051,392
国年 1 号・配偶者なし	938,694	171,579	1,801,578	2,911,851
20歳代	198,755	17,506	940,493	1,156,755
30歳代	130,660	18,551	400,462	549,673
40歳代	256,231	59,335	313,665	629,231
50歳代	353,048	76,186	146,958	576,192

## 健康上の問題の日常生活への影響の有無

健康上の問題の日常生活への影響の有無を見ると、全体では1割弱が「影響あり」となっており、そのうち半数以上が「仕事・家事・学業に影響あり」となっている。また、その割合は年齢階級が上がるにつれて高まる傾向にある(図表 11)。

(図表 11) 健康上の問題の日常生活への影響の有無

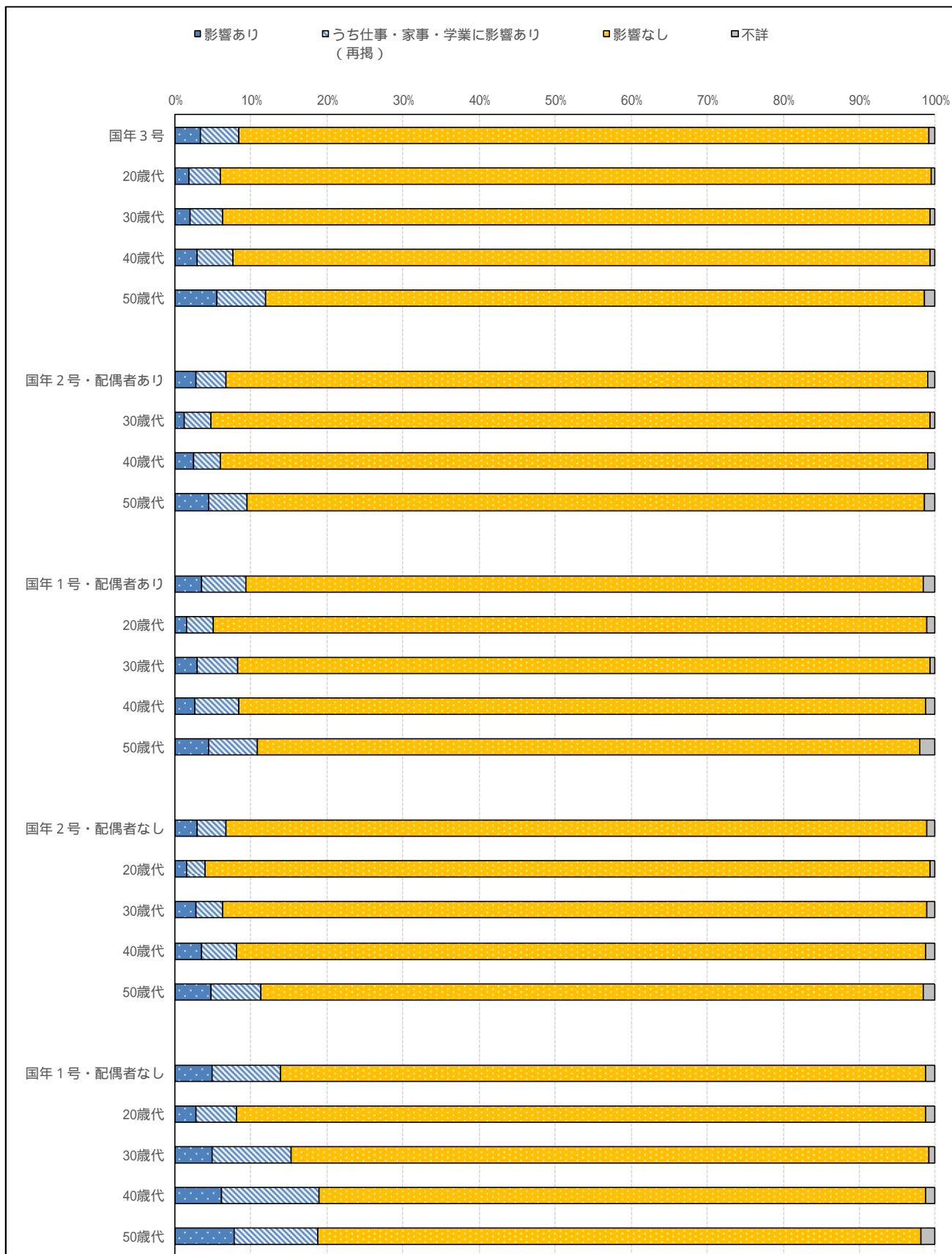


## (集計結果)

(人)

	影響あり		影響なし	不詳	対象外 (入院・入所等もしくは入院・入所不詳)	合計
		仕事、家事、学業に影響あり (時間や作業量などが制限される)				
全年齢	792,398	480,123	8,280,719	82,381	188,772	9,344,270
20歳代	28,624	19,960	457,466	2,395	10,964	499,449
30歳代	155,041	107,467	2,231,795	16,703	42,633	2,446,173
40歳代	275,151	171,947	3,242,685	26,922	67,671	3,612,429
50歳代	333,582	180,748	2,348,773	36,360	67,504	2,786,220

( 図表 12 ) 公的年金の加入状況別 健康上の問題の日常生活への影響の有無 ( 女性 )



(集計結果)

(人)

	影響あり		影響なし	不詳	対象外 (入院・入所等もし くは入院・入所不 詳)	合計
		仕事、家事、学業に影響あり (時間や作業量などが制限される)				
国年3号	761,304	460,665	8,172,981	80,344	182,558	9,197,187
20歳代	28,483	19,960	450,421	2,395	10,579	491,879
30歳代	150,913	104,674	2,215,667	15,722	41,533	2,423,836
40歳代	267,384	167,215	3,208,409	26,154	64,691	3,566,638
50歳代	314,524	168,816	2,298,484	36,072	65,755	2,714,835
国年2号・配偶者あり	423,130	255,124	5,768,318	61,152	147,942	6,400,542
20歳代	21,618	18,110	384,129	2,008	11,972	419,727
30歳代	73,073	53,178	1,462,567	9,709	31,766	1,577,115
40歳代	135,877	80,414	2,105,564	20,873	50,381	2,312,695
50歳代	192,561	103,423	1,816,059	28,562	53,824	2,091,005
国年1号・配偶者あり	251,486	158,343	2,399,982	42,077	95,612	2,789,157
20歳代	6,299	4,286	117,405	1,424	6,341	131,469
30歳代	41,996	27,620	460,459	3,416	16,810	522,682
40歳代	68,254	47,656	735,177	11,039	28,855	843,325
50歳代	134,937	78,781	1,086,941	26,199	43,606	1,291,682
国年2号・配偶者なし	418,195	241,548	5,738,312	66,417	180,312	6,403,236
20歳代	88,963	53,213	2,122,655	14,864	66,184	2,292,665
30歳代	90,996	51,941	1,343,184	16,592	45,962	1,496,734
40歳代	122,857	69,581	1,378,351	19,039	42,197	1,562,444
50歳代	115,379	66,813	894,122	15,923	25,968	1,051,392
国年1号・配偶者なし	388,918	253,618	2,375,851	37,050	110,032	2,911,851
20歳代	90,002	59,985	1,013,373	14,143	39,237	1,156,755
30歳代	79,687	54,452	438,505	4,207	27,275	549,673
40歳代	114,172	77,508	480,845	7,862	26,352	629,231
50歳代	105,057	61,672	443,129	10,839	17,168	576,192

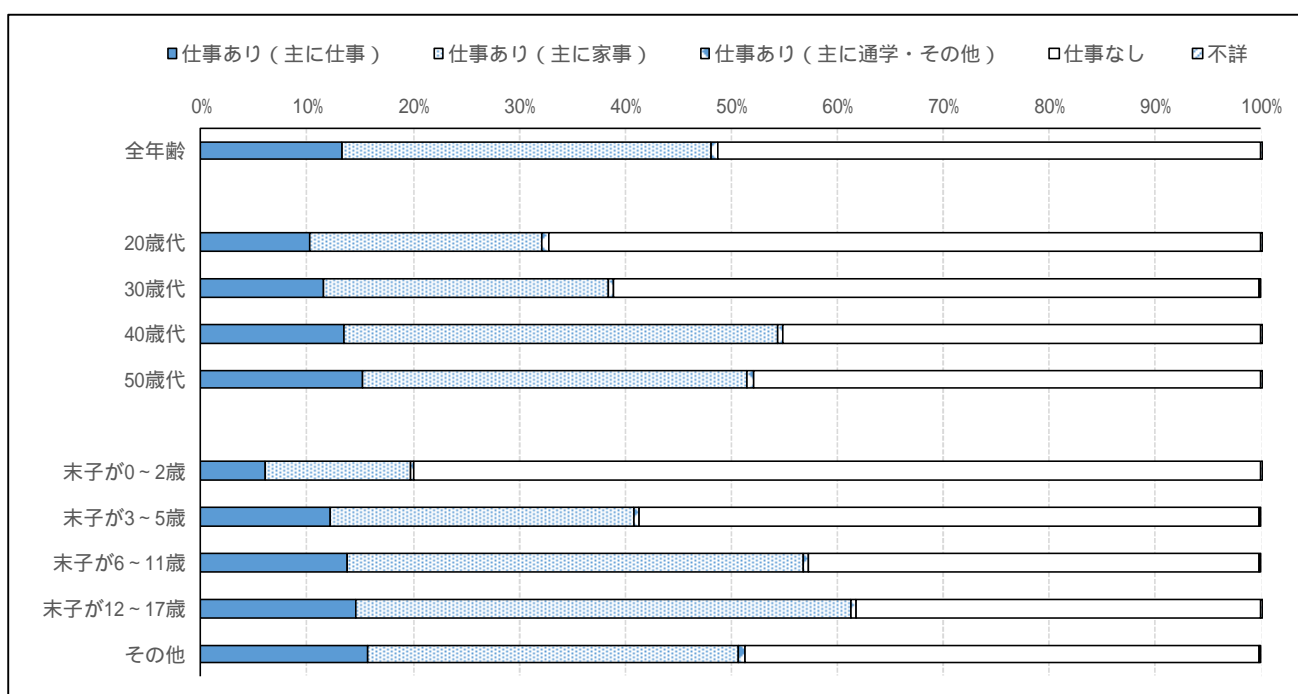
## (2) 就労に関する状況

### 仕事の有無

国民年金第3号被保険者のうち約半数が収入を伴う仕事に就いている。

年齢階級別に仕事に就いている割合をみると、20歳代及び30歳代においてはおよそ1/3であるのに対して、40歳代及び50歳代では5割を超える。また、同居する末子の年齢別に見ると、「0～2歳」では約2割にとどまる就労割合が、「3～5歳」では約4割、「6～11歳」や「12～17歳」では約6割に高まる(図表13)。

(図表13) 国年3号の仕事の有無

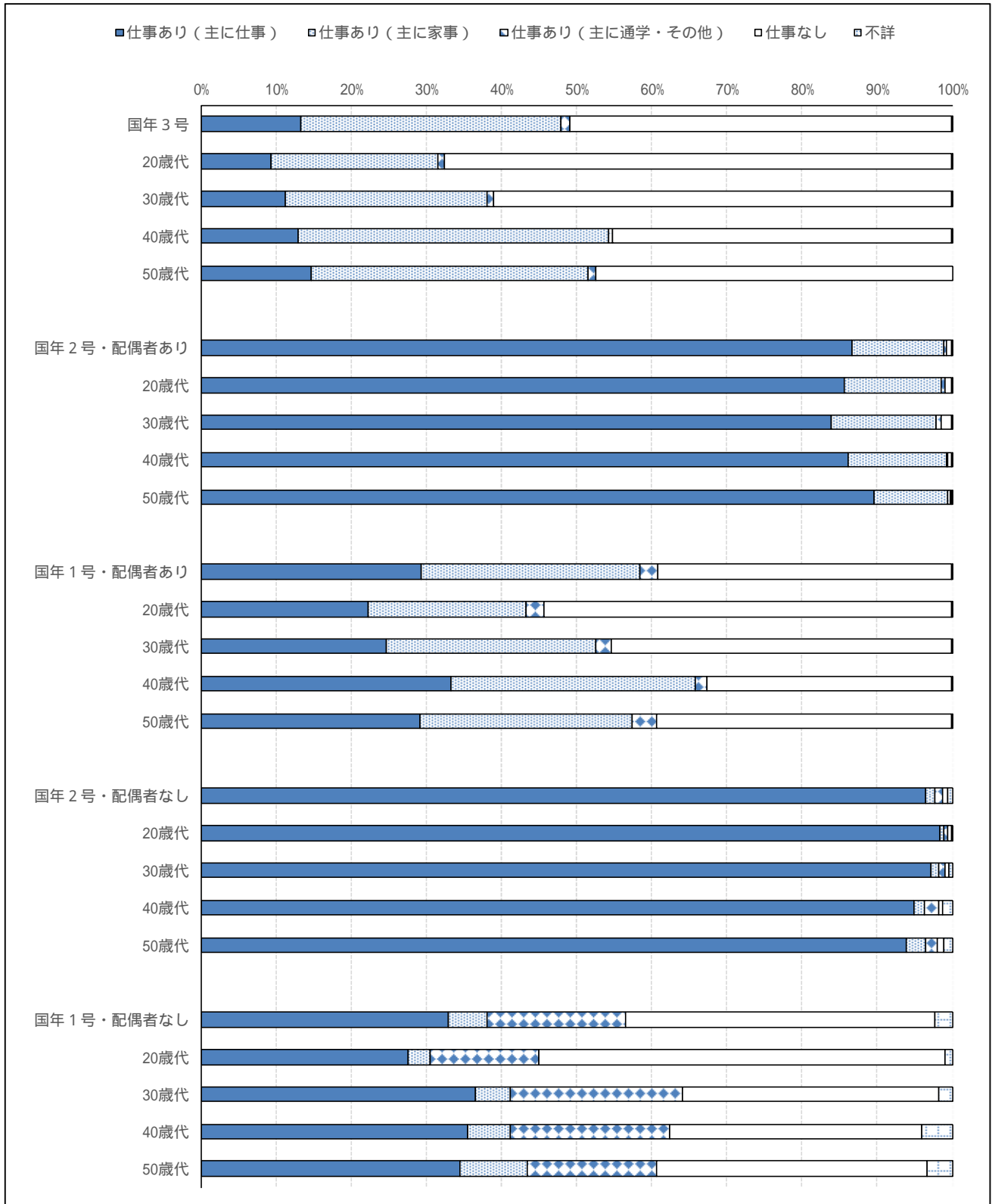


### (集計結果)

	仕事あり				仕事なし			不詳	合計		
	主に仕事	主に家事	主に通学	その他	通学	家事	その他				
全年齢	4,550,741	1,248,056	3,251,721	8,464	42,500	4,786,033	12,924	4,664,658	108,450	7,496	9,344,270
20歳代	164,028	51,508	109,197	2,106	1,217	335,339	3,816	326,992	4,531	81	499,449
30歳代	952,009	282,957	657,032	2,060	9,961	1,491,176	4,407	1,463,379	23,391	2,987	2,446,173
40歳代	1,981,909	487,383	1,476,097	3,498	14,931	1,627,645	2,412	1,596,952	28,281	2,876	3,612,429
50歳代	1,452,795	426,208	1,009,395	801	16,391	1,331,873	2,290	1,277,335	52,247	1,552	2,786,220
末子が0～2歳	269,241	80,375	183,583	1,350	3,934	1,068,596	3,745	1,056,017	8,835	702	1,338,540
末子が3～5歳	422,652	124,111	293,645	772	4,124	599,267	1,158	594,361	3,748	943	1,022,862
末子が6～11歳	1,016,176	244,764	763,593	1,409	6,410	756,557	1,375	742,907	12,274	1,907	1,774,639
末子が12～17歳	989,295	233,062	749,327	928	5,978	612,581	1,171	598,156	13,254	739	1,602,614
その他	1,853,377	565,745	1,261,574	4,006	22,053	1,749,032	5,475	1,673,217	70,339	3,205	3,605,615



(図表 14) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別 国年3号の仕事の有無(女性のみ)



(集計結果)

(人)

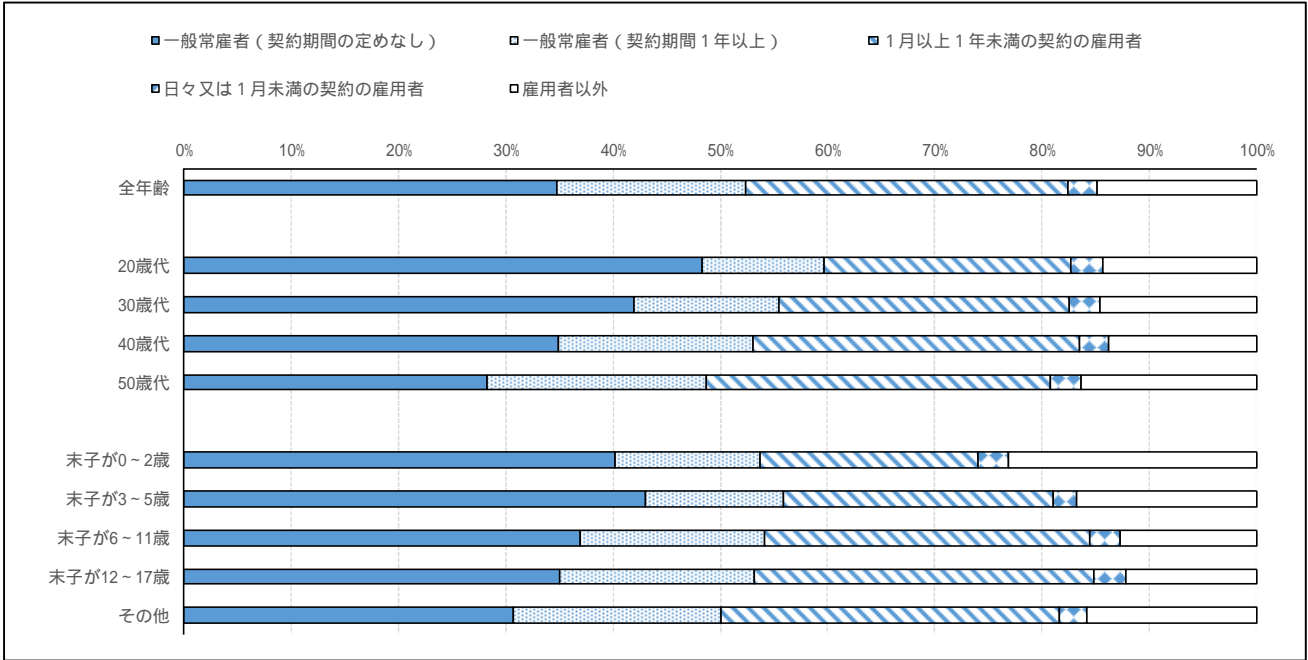
	仕事あり					仕事なし				不詳	合計
	主に仕事	主に家事	主に通学	その他		通学	家事	その他			
国年3号	4,470,792	1,248,056	3,251,721	8,464	42,500	4,786,033	12,924	4,664,658	108,450	7,496	9,344,270
20歳代	158,058	46,415	109,197	1,295	1,151	333,740	3,021	326,760	3,958	81	491,879
30歳代	939,730	271,426	656,576	2,060	9,668	1,483,004	2,275	1,460,082	20,646	1,103	2,423,836
40歳代	1,952,570	462,361	1,471,922	3,498	14,790	1,613,291	1,994	1,590,907	20,389	776	3,566,638
50歳代	1,420,434	400,302	1,004,398	751	14,983	1,294,401	1,770	1,262,192	30,439	0	2,714,835
国年2号・配偶者あり	6,354,237	5,495,801	777,377	4,887	76,172	41,494	578	24,491	16,425	4,811	6,400,542
20歳代	415,811	344,958	51,902	325	18,626	3,527	0	2,073	1,454	388	419,727
30歳代	1,553,713	1,294,451	216,834	1,392	41,036	23,072	0	14,215	8,858	329	1,577,115
40歳代	2,300,312	1,988,353	302,115	1,117	8,727	10,054	257	6,871	2,927	2,329	2,312,695
50歳代	2,084,400	1,868,039	206,525	2,053	7,782	4,841	322	1,332	3,187	1,764	2,091,005
国年1号・配偶者あり	1,678,744	828,677	826,424	2,665	20,978	1,107,523	7,295	1,033,289	66,939	2,890	2,789,157
20歳代	58,692	29,698	28,271	254	469	72,614	2,759	66,935	2,919	163	131,469
30歳代	282,838	130,399	147,082	724	4,633	239,440	888	228,750	9,802	403	522,682
40歳代	566,230	282,279	277,082	630	6,240	275,981	1,167	262,868	11,946	1,114	843,325
50歳代	770,984	386,301	373,989	1,057	9,636	519,488	2,481	474,735	42,272	1,211	1,291,682
国年2号・配偶者なし	6,323,152	6,191,753	74,764	28,484	28,152	36,867	3,461	4,098	29,307	43,216	6,403,236
20歳代	2,277,679	2,235,307	11,174	22,901	8,297	10,876	2,128	408	8,340	4,111	2,292,665
30歳代	1,482,180	1,455,880	14,770	3,555	7,975	8,726	0	580	8,146	5,827	1,496,734
40歳代	1,532,512	1,503,388	22,128	1,435	5,562	9,366	420	1,061	7,886	20,565	1,562,444
50歳代	1,030,781	997,178	26,692	593	6,318	7,898	914	2,049	4,936	12,713	1,051,392
国年1号・配偶者なし	1,506,655	1,061,966	168,471	206,037	70,181	1,327,217	379,129	432,745	515,343	77,980	2,911,851
20歳代	559,317	299,601	31,728	201,068	26,921	586,396	365,803	76,181	144,413	11,041	1,156,755
30歳代	302,798	251,524	31,892	2,601	16,781	233,920	8,398	81,419	144,102	12,956	549,673
40歳代	336,318	275,996	43,843	879	15,600	261,328	4,557	124,287	132,485	31,584	629,231
50歳代	308,222	234,845	61,007	1,490	10,879	245,572	371	150,858	94,343	22,398	576,192

(2-1)収入を伴う仕事をしている者の就業状況

就業形態

収入を伴う仕事をしている国民年金第3号被保険者のうち、8割以上が雇用者として就労している。また、年齢階級が上がるにつれて、契約期間の定めのない雇用者の比率が下がる傾向にある(図表15)。

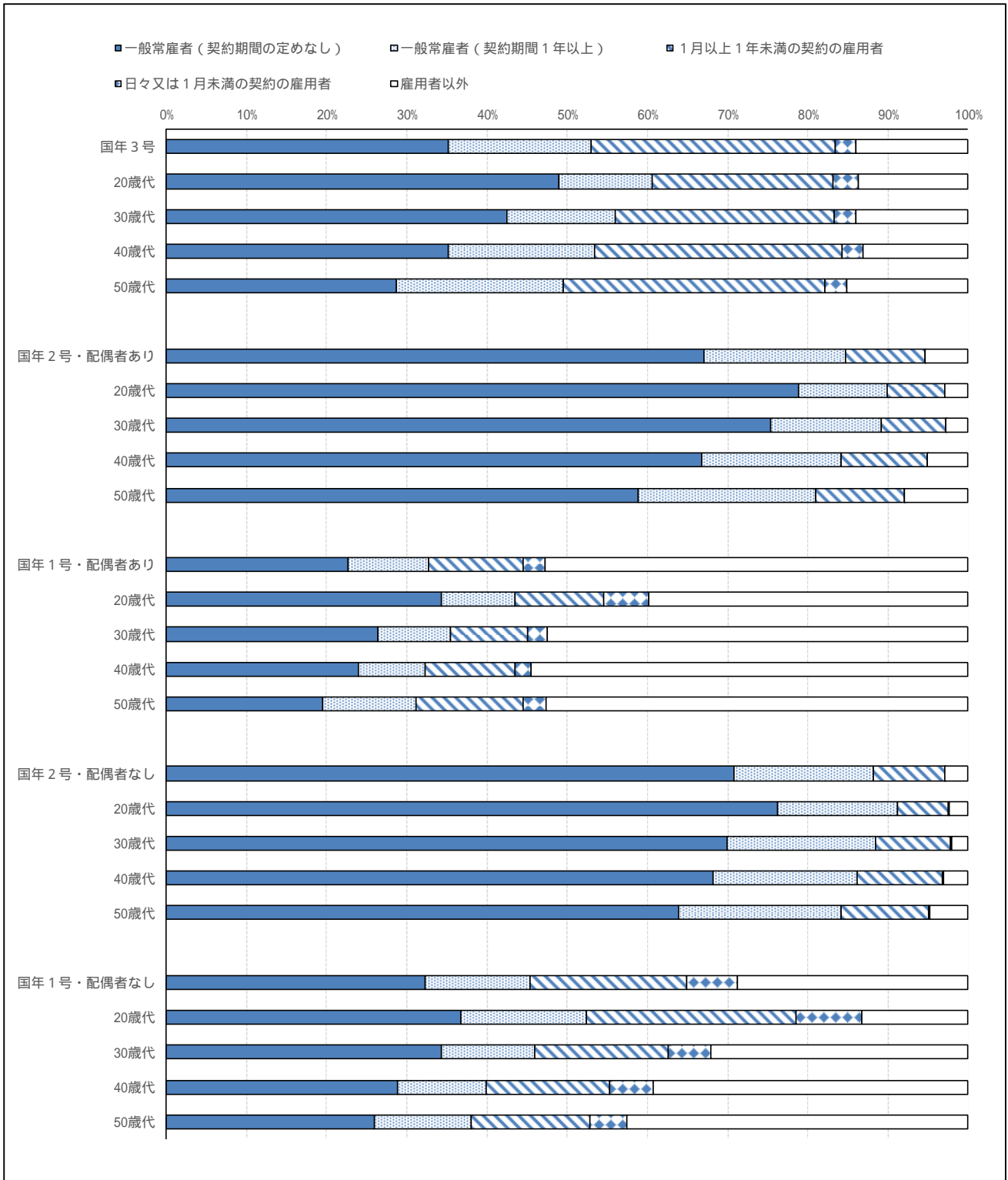
(図表15) 収入を伴う仕事ありの国年3号の就業形態



(集計結果)

	雇用者					会社・団体等の役員	自営業主(雇人あり)	自営業主(雇人なし)	家族従業者	内職	その他	不詳	合計
	一般常雇者(契約期間の定めなし)	一般常雇者(契約期間1年以上)	1月以上1年未満の契約の雇用者	日々又は1月未満の契約の雇用者									
全年齢	3,875,744	1,580,698	803,529	1,366,704	124,812	50,720	34,268	161,309	162,182	84,225	100,636	81,657	4,550,741
20歳代	140,583	79,314	18,576	37,689	5,003	1,628	1,271	4,162	6,537	3,947	3,161	2,739	164,028
30歳代	812,957	399,614	128,024	258,734	26,585	7,125	3,159	33,442	39,516	19,817	17,955	18,038	952,009
40歳代	1,707,226	692,007	358,212	605,355	51,651	17,162	14,629	63,472	62,994	43,085	38,718	34,622	1,981,909
50歳代	1,214,978	409,763	298,716	464,926	41,572	24,804	15,209	60,232	53,136	17,375	40,803	26,258	1,452,795
末子が0~2歳	207,059	108,144	36,442	54,704	7,769	3,806	3,338	12,569	18,850	9,994	6,392	7,233	269,241
末子が3~5歳	351,947	181,756	54,574	106,412	9,206	3,321	1,794	16,444	20,711	11,324	8,817	8,294	422,652
末子が6~11歳	887,473	375,140	174,300	308,534	29,500	6,961	8,496	29,790	30,412	20,950	17,144	14,950	1,016,176
末子が12~17歳	869,095	346,372	180,223	312,921	29,578	10,138	4,665	27,404	24,611	18,628	15,469	19,285	989,295
その他	1,560,171	569,287	357,990	584,134	48,760	26,493	15,975	75,101	67,599	23,330	52,813	31,895	1,853,377

(図表 16) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別  
収入を伴う仕事ありの国年3号の就業形態



(集計結果)

(人)

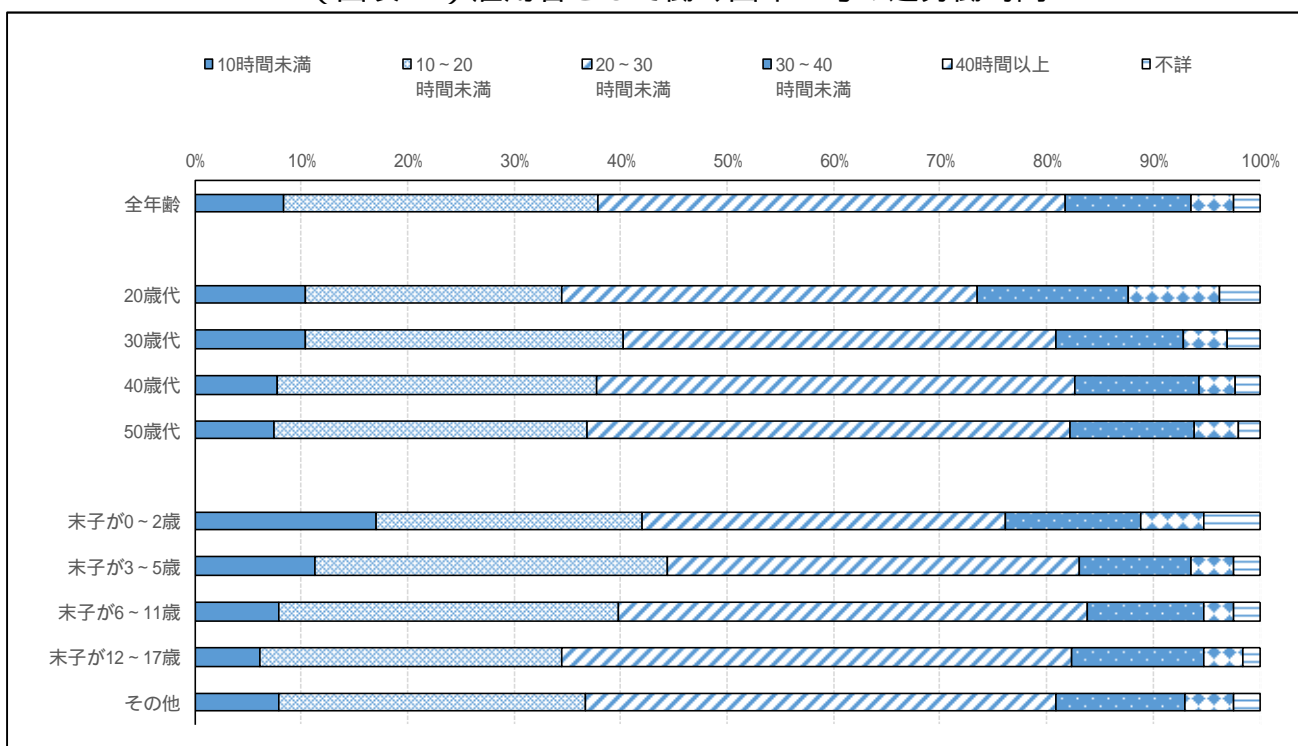
	雇用者					会社・団体等の役員	自営業主 (雇人あり)	自営業主 (雇人なし)	家族従業者	内職	その他	不詳	合計
	一般常雇者 (契約期間の定めなし)	一般常雇者 (契約期間1年以上)	1月以上1年未満の契約の雇用者	日々又は1月未満の契約の雇用者									
国年3号	3,847,316	1,571,069	798,260	1,357,307	120,681	49,257	32,764	122,335	158,377	83,749	96,373	80,619	4,470,792
20歳代	136,454	77,382	18,413	35,655	5,003	1,562	1,271	3,999	6,024	3,865	2,243	2,640	158,058
30歳代	808,783	398,840	127,798	256,081	26,063	7,125	3,159	26,427	38,616	19,751	17,831	18,038	939,730
40歳代	1,696,829	687,119	356,012	603,638	50,060	17,057	13,913	49,088	61,412	43,085	37,315	33,872	1,952,570
50歳代	1,205,251	407,727	296,037	461,933	39,554	23,513	14,421	42,821	52,325	17,048	38,985	26,068	1,420,434
国年2号・配偶者あり	6,016,732	4,261,951	1,119,023	631,906	3,851	237,338	21,568	1,945	55,799	513	15,918	4,424	6,354,237
20歳代	403,347	328,022	45,896	29,429	0	8,929	797	0	737	0	1,798	204	415,811
30歳代	1,509,835	1,170,399	214,232	124,581	623	31,661	1,507	0	7,895	0	1,680	1,135	1,553,713
40歳代	2,183,825	1,535,781	398,783	247,951	1,309	81,899	7,826	611	19,034	0	5,391	1,728	2,300,312
50歳代	1,919,726	1,227,749	460,112	229,945	1,919	114,849	11,437	1,334	28,133	513	7,050	1,358	2,084,400
国年1号・配偶者あり	792,871	380,609	168,440	198,857	44,966	36,858	84,593	151,953	554,146	15,273	38,367	4,683	1,678,744
20歳代	35,275	20,107	5,428	6,459	3,281	979	2,593	3,044	12,725	1,888	694	1,495	58,692
30歳代	134,400	74,565	25,850	26,975	7,009	7,276	13,141	31,600	90,601	1,262	4,395	163	282,838
40歳代	257,658	135,756	46,834	63,445	11,622	13,184	27,397	52,278	196,515	5,097	13,352	748	566,230
50歳代	365,538	150,180	90,328	101,977	23,053	15,419	41,462	65,032	254,306	7,025	19,927	2,277	770,984
国年2号・配偶者なし	6,141,483	4,476,869	1,098,055	558,548	8,012	126,595	9,872	5,756	12,556	271	18,343	8,276	6,323,152
20歳代	2,223,905	1,735,570	340,873	145,200	2,263	40,722	551	467	2,050	0	6,099	3,885	2,277,679
30歳代	1,451,537	1,037,038	274,474	138,389	1,636	19,225	1,198	187	4,153	168	4,946	766	1,482,180
40歳代	1,484,392	1,045,217	274,849	162,592	1,733	33,223	2,574	1,225	3,645	103	4,972	2,378	1,532,512
50歳代	981,649	659,044	207,858	112,367	2,380	33,425	5,548	3,877	2,708	0	2,327	1,247	1,030,781
国年1号・配偶者なし	1,072,014	486,546	197,027	294,431	94,010	13,086	61,781	175,838	97,456	15,051	60,149	11,279	1,506,655
20歳代	485,067	205,665	87,208	146,612	45,582	2,862	7,781	12,966	17,433	2,830	21,983	8,396	559,317
30歳代	205,594	103,941	35,326	50,371	15,955	3,208	11,886	34,232	28,767	2,981	14,069	2,061	302,798
40歳代	204,156	97,071	37,195	51,837	18,053	2,903	17,491	68,445	26,460	5,487	11,185	190	336,318
50歳代	177,197	79,870	37,298	45,609	14,419	4,113	24,623	60,195	24,796	3,753	12,913	632	308,222

## 週実労働時間

雇用者として働く国民年金第3号被保険者のうち約6割は、週実労働時間が20時間以上となっている。

同居する末子の年齢別に週実労働時間を見ると、末子の年齢階級が上がるにつれて、労働時間が延び、週20～30時間就労の割合が高まる傾向にある。

(図表 17) 雇用者として働く国年3号の週労働時間

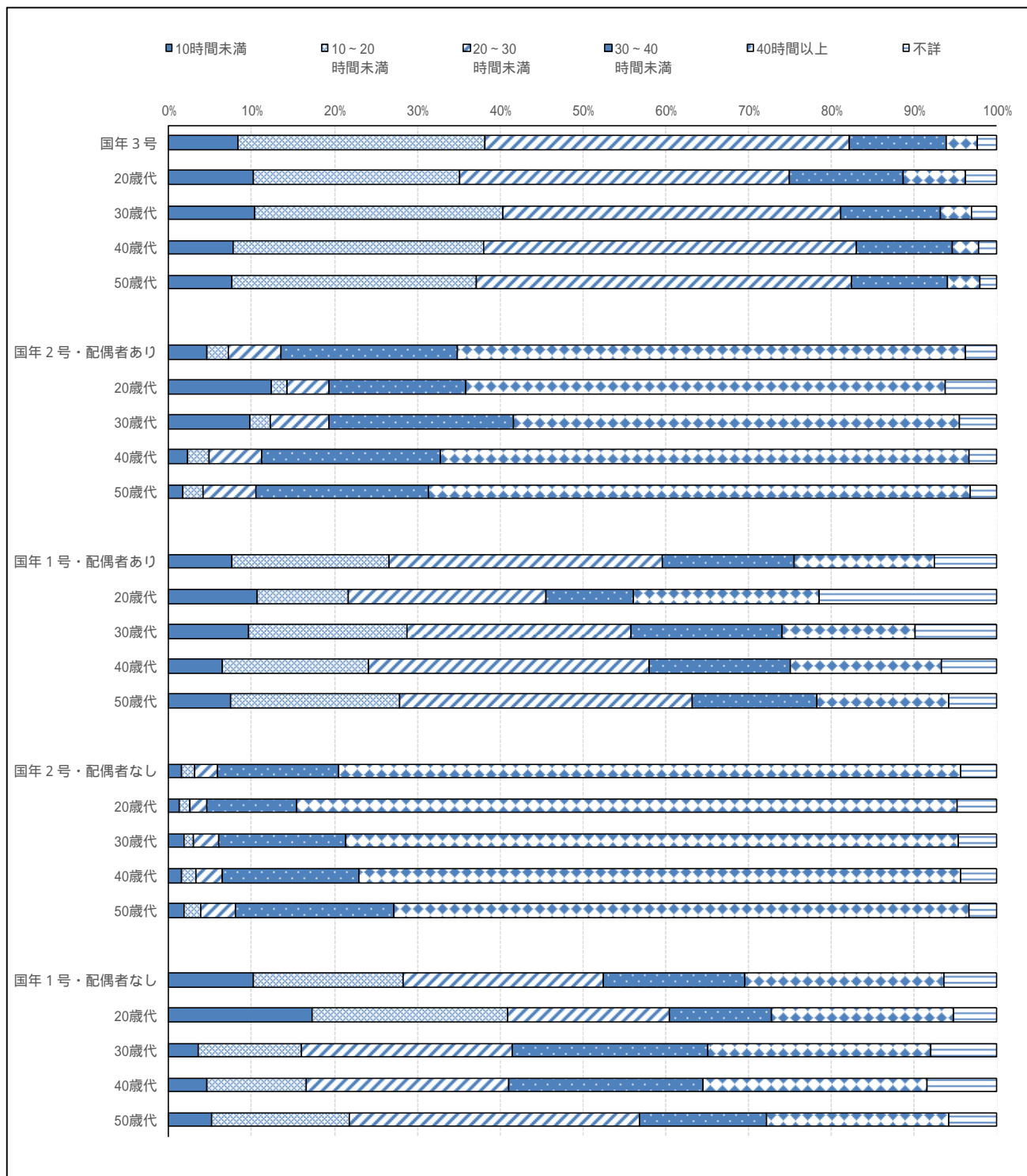


## (集計結果)

(人)

	10時間未満	10～20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40時間以上	不詳	合計
全年齢	321,925	1,146,822	1,701,630	456,894	154,427	94,047	3,875,744
20歳代	14,564	33,939	54,866	19,807	12,093	5,315	140,583
30歳代	84,770	241,911	330,328	97,343	33,824	24,781	812,957
40歳代	131,308	513,788	766,549	197,904	58,767	38,910	1,707,226
50歳代	91,283	357,184	549,887	141,840	49,744	25,041	1,214,978
末子が0～2歳	35,237	51,859	70,565	26,420	12,131	10,847	207,059
末子が3～5歳	39,534	116,637	136,306	36,731	13,992	8,746	351,947
末子が6～11歳	70,042	282,991	390,430	97,052	25,624	21,335	887,473
末子が12～17歳	53,260	246,820	415,817	107,392	32,009	13,797	869,095
その他	123,852	448,515	688,513	189,299	70,670	39,323	1,560,171

(図表 18) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別  
雇用者として働く国年3号の週労働時間



( 集計結果 )

( 人 )

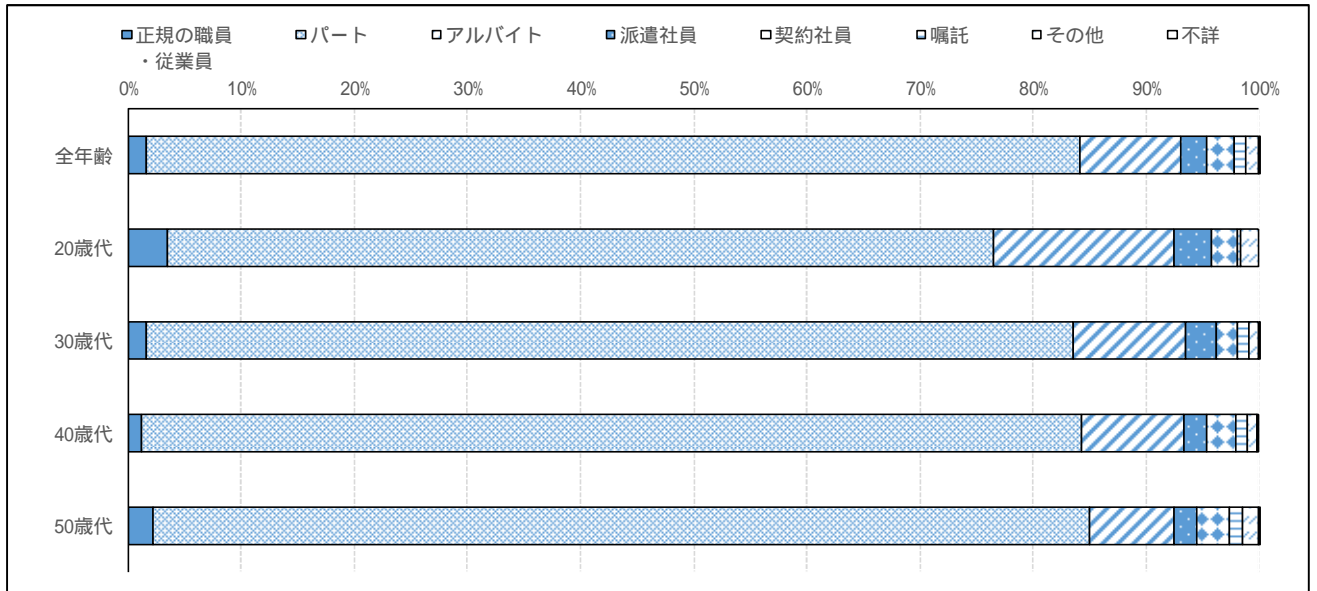
	10時間未満	10～20 時間未満	20～30 時間未満	30～40 時間未満	40時間以上	不詳	合計
国年 3 号	320,444	1,144,895	1,693,798	453,003	142,469	92,708	3,847,316
20歳代	14,006	33,939	54,365	18,725	10,250	5,169	136,454
30歳代	84,430	241,757	329,893	97,164	30,758	24,781	808,783
40歳代	130,939	513,063	763,699	196,639	54,521	37,969	1,696,829
50歳代	91,070	356,135	545,841	140,475	46,941	24,789	1,205,251
国年 2 号・配偶者あり	278,864	150,119	389,767	1,273,554	3,695,806	228,621	6,016,732
20歳代	50,007	7,863	20,006	66,894	233,327	25,250	403,347
30歳代	148,154	37,667	106,813	335,432	813,755	68,014	1,509,835
40歳代	48,440	57,509	140,148	470,278	1,394,251	73,200	2,183,825
50歳代	32,264	47,081	122,800	400,950	1,254,473	62,158	1,919,726
国年 1 号・配偶者あり	60,683	149,578	261,521	127,012	134,498	59,578	792,871
20歳代	3,764	3,851	8,452	3,745	7,884	7,579	35,275
30歳代	12,885	25,687	36,428	24,505	21,664	13,231	134,400
40歳代	16,633	45,474	87,410	43,759	47,082	17,301	257,658
50歳代	27,400	74,567	129,230	55,003	57,869	21,468	365,538
国年 2 号・配偶者なし	96,767	91,431	173,644	900,953	4,606,187	272,502	6,141,483
20歳代	29,267	27,864	43,113	243,985	1,773,662	106,014	2,223,905
30歳代	26,469	17,674	42,997	223,430	1,073,791	67,175	1,451,537
40歳代	23,717	25,833	46,342	245,777	1,076,741	65,982	1,484,392
50歳代	17,313	20,060	41,193	187,761	681,992	33,331	981,649
国年 1 号・配偶者なし	110,013	193,775	259,172	183,120	256,652	69,281	1,072,014
20歳代	84,125	114,195	94,875	59,438	107,195	25,240	485,067
30歳代	7,344	25,477	52,434	48,580	55,442	16,316	205,594
40歳代	9,441	24,448	49,882	47,897	55,127	17,361	204,156
50歳代	9,103	29,654	61,981	27,205	38,888	10,365	177,197



勤め先での呼称

雇用者として働く国民年金第3号被保険者の8割以上は「パート」として就労している。

(図表 19) 雇用者として働く国年3号の勤め先での呼称

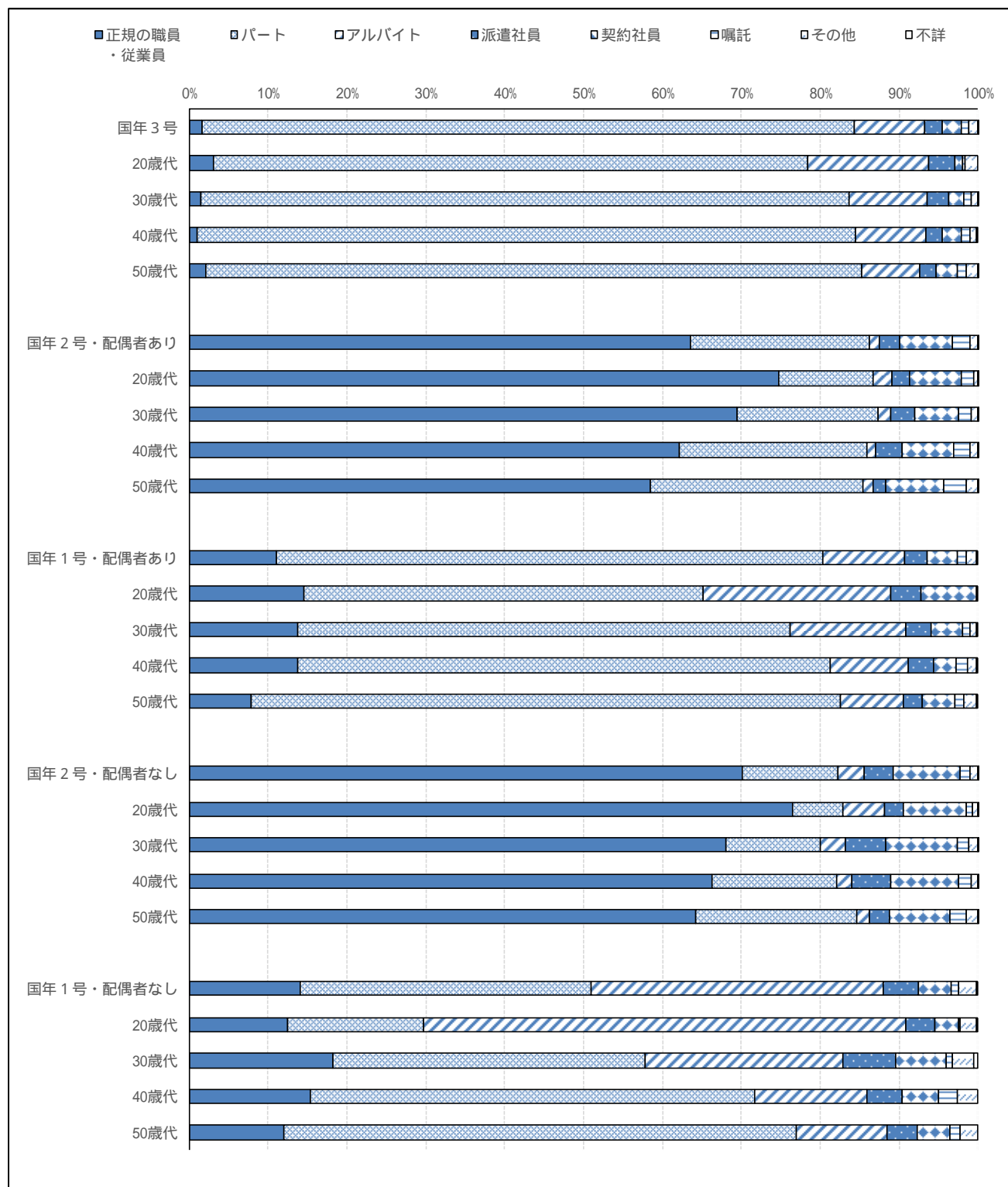


(集計結果)

(人)

	正規の職員 ・従業員	パート	アルバイト	派遣社員	契約社員	嘱託	その他	不詳	合計
全年齢	64,942	3,193,174	348,617	86,413	97,198	39,922	42,309	3,170	3,875,744
20歳代	4,882	1,027,757	22,404	4,603	3,211	505	2,222	0	140,583
30歳代	13,256	665,797	80,780	21,822	16,221	7,679	7,124	277	812,957
40歳代	19,350	1,419,542	154,182	35,359	43,306	17,922	14,982	2,584	1,707,226
50歳代	27,454	1,005,079	91,251	24,629	34,461	13,815	17,980	309	1,214,978

(図表 20) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別  
 雇用者として働く国年3号の勤め先での呼称



## (集計結果)

(人)

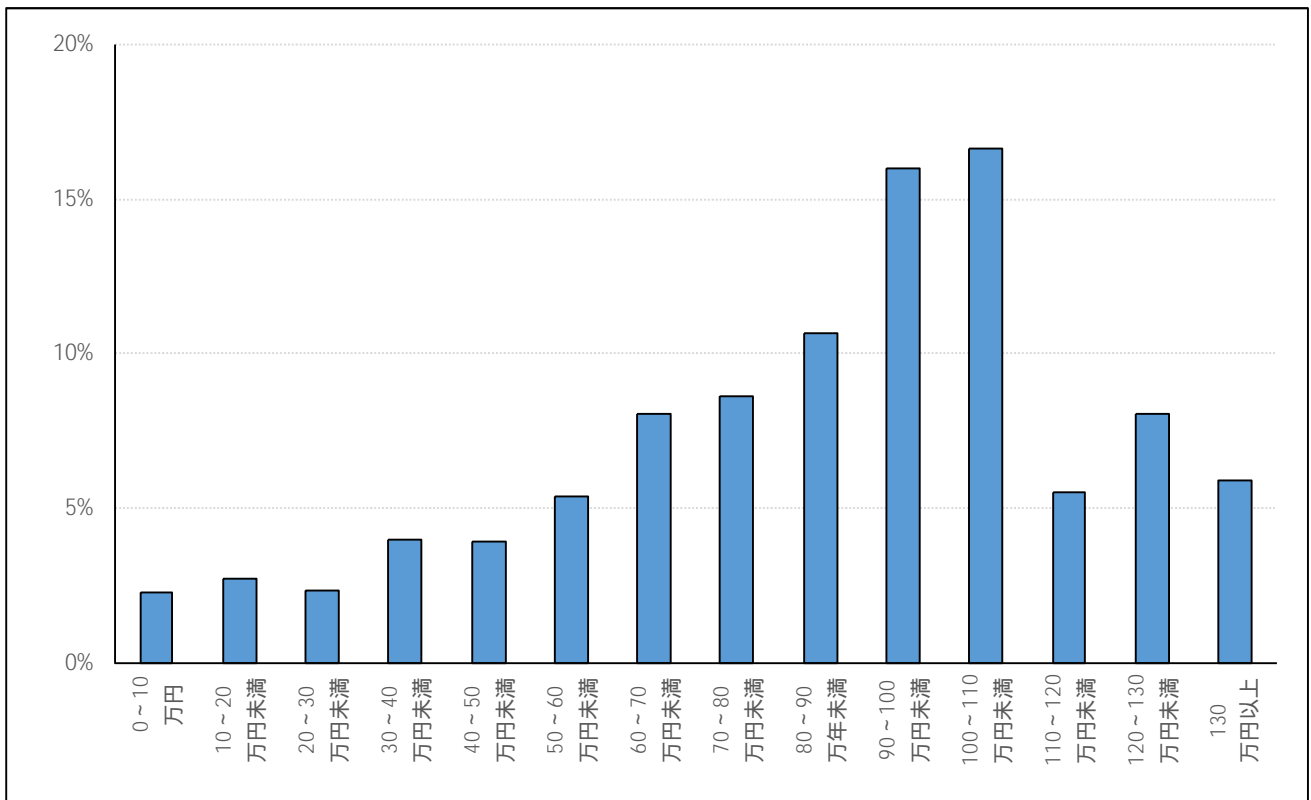
	正規の職員 ・従業員	パート	アルバイト	派遣社員	契約社員	嘱託	その他	不詳	合計
国年3号	60,300	3,183,775	341,387	84,769	92,946	39,650	41,319	3,170	3,847,316
20歳代	4,201	102,757	20,876	4,603	1,289	505	2,222	0	136,454
30歳代	11,959	664,738	80,175	21,129	15,982	7,576	6,948	277	808,783
40歳代	17,951	1,415,584	150,564	35,187	42,540	17,754	14,666	2,584	1,696,829
50歳代	26,189	1,000,696	89,772	23,850	33,136	13,815	17,484	309	1,205,251
国年2号・配偶者あり	3,827,244	1,358,608	79,831	156,475	397,885	130,563	62,010	4,116	6,016,732
20歳代	301,102	48,850	9,248	8,849	26,829	5,943	2,137	389	403,347
30歳代	1,049,667	268,769	24,670	44,560	86,139	22,162	12,660	1,208	1,509,835
40歳代	1,355,188	522,192	23,145	72,296	142,933	47,304	20,263	504	2,183,825
50歳代	1,121,287	518,798	22,768	30,770	141,983	55,155	26,950	2,016	1,919,726
国年1号・配偶者あり	87,772	548,732	82,323	22,631	30,784	9,021	9,949	1,659	792,871
20歳代	5,131	17,855	8,357	1,385	2,459	88	0	0	35,275
30歳代	18,523	83,888	19,581	4,301	5,516	1,159	1,230	202	134,400
40歳代	35,471	173,750	25,558	8,163	7,459	3,619	3,159	480	257,658
50歳代	28,648	273,239	28,827	8,782	15,350	4,154	5,560	977	365,538
国年2号・配偶者なし	4,302,269	750,200	204,276	227,658	513,128	84,874	56,684	2,394	6,141,483
20歳代	1,701,160	141,965	115,277	54,460	176,115	20,015	13,305	1,608	2,223,905
30歳代	987,895	172,787	46,140	75,067	130,877	21,416	17,125	229	1,451,537
40歳代	982,977	234,459	28,591	73,047	129,466	23,515	12,183	154	1,484,392
50歳代	630,236	200,988	14,269	25,084	76,670	19,928	14,071	404	981,649
国年1号・配偶者なし	150,468	395,328	396,760	47,594	44,973	9,766	24,815	2,310	1,072,014
20歳代	60,488	83,977	295,955	17,620	15,096	927	9,856	1,146	485,067
30歳代	37,371	81,360	51,491	14,022	12,964	1,607	5,615	1,164	205,594
40歳代	31,218	115,104	28,868	9,153	9,611	4,942	5,259	0	204,156
50歳代	21,390	114,887	20,445	6,799	7,301	2,290	4,084	0	177,197

## 所得

国民年金第3号被保険者となるためには年収130万円(被扶養者認定基準)未満であることが要件となるが、収入を伴う仕事をしている国民年金第3号被保険者の稼働所得の分布を見ると、100万円前後に集中して分布している(図表21)。

また、他の公的年金加入状況にある者も含めた、収入を伴う仕事をしている女性の稼働所得の分布を見ると、所得額が150万円以上の層では大半が国民年金第2号被保険者であるのに対して、150万円未満の層では約半数が第3号被保険者となっている(図表22)。

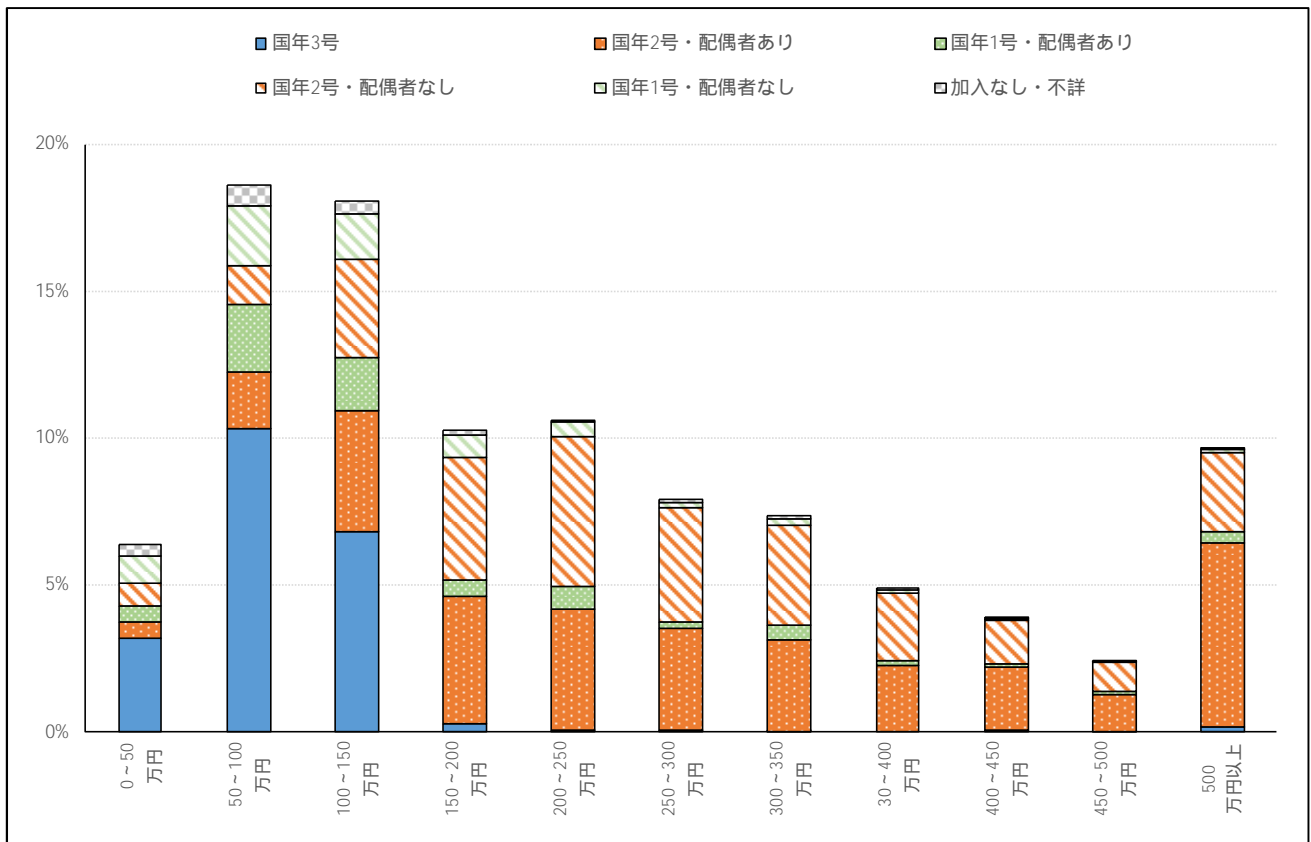
(図表21) 収入を伴う仕事している国年3号の稼働所得の分布



## (集計結果)

	(%)															合計
	0~10万円	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70~80万円未満	80~90万円未満	90~100万円未満	100~110万円未満	110~120万円未満	120~130万円未満	130万円以上		
全年齢	2.3%	2.7%	2.4%	4.0%	3.9%	5.4%	8.0%	8.6%	10.7%	16.0%	16.6%	5.5%	8.0%	5.9%	100%	
20歳代	1.2%	8.1%	0.0%	8.3%	5.2%	2.1%	13.2%	8.1%	9.6%	13.0%	12.3%	1.9%	4.5%	12.5%	100%	
30歳代	5.3%	2.6%	2.6%	3.1%	4.9%	6.9%	9.0%	8.3%	9.9%	11.3%	15.3%	4.0%	7.8%	8.9%	100%	
40歳代	1.9%	2.1%	3.5%	4.6%	4.0%	5.4%	7.8%	8.4%	10.1%	17.4%	16.4%	5.8%	7.9%	4.9%	100%	
50歳代	0.9%	3.1%	0.8%	3.4%	3.0%	4.8%	7.3%	9.1%	12.1%	17.4%	18.1%	6.4%	8.8%	4.9%	100%	

(図表 22) 仕事をしている女性の稼働所得の分布



(集計結果)

	0~50 万円	50~100 万円	100~150 万円	150~200 万円	200~250 万円	250~300 万円	300~350 万円	30~400 万円	400~450 万円	450~500 万円	500 万円以上	合計
女性 (20~59歳)	6.4%	19%	18%	10%	11%	8%	7%	5%	4%	2%	10%	100%
国年3号	3.2%	10.3%	6.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	21%
国年2号・配偶者あり	0.6%	2.0%	4.1%	4.4%	4.2%	3.5%	3.2%	2.3%	2.1%	1.3%	6.3%	34%
国年1号・配偶者あり	0.5%	2.3%	1.8%	0.6%	0.8%	0.2%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%	0.4%	8%
国年2号・配偶者なし	0.8%	1.3%	3.3%	4.2%	5.1%	3.9%	3.4%	2.3%	1.5%	1.0%	2.7%	29%
国年1号・配偶者なし	0.9%	2.0%	1.5%	0.8%	0.5%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	6%
加入なし	0.3%	0.7%	0.4%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2%
不詳	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	1%

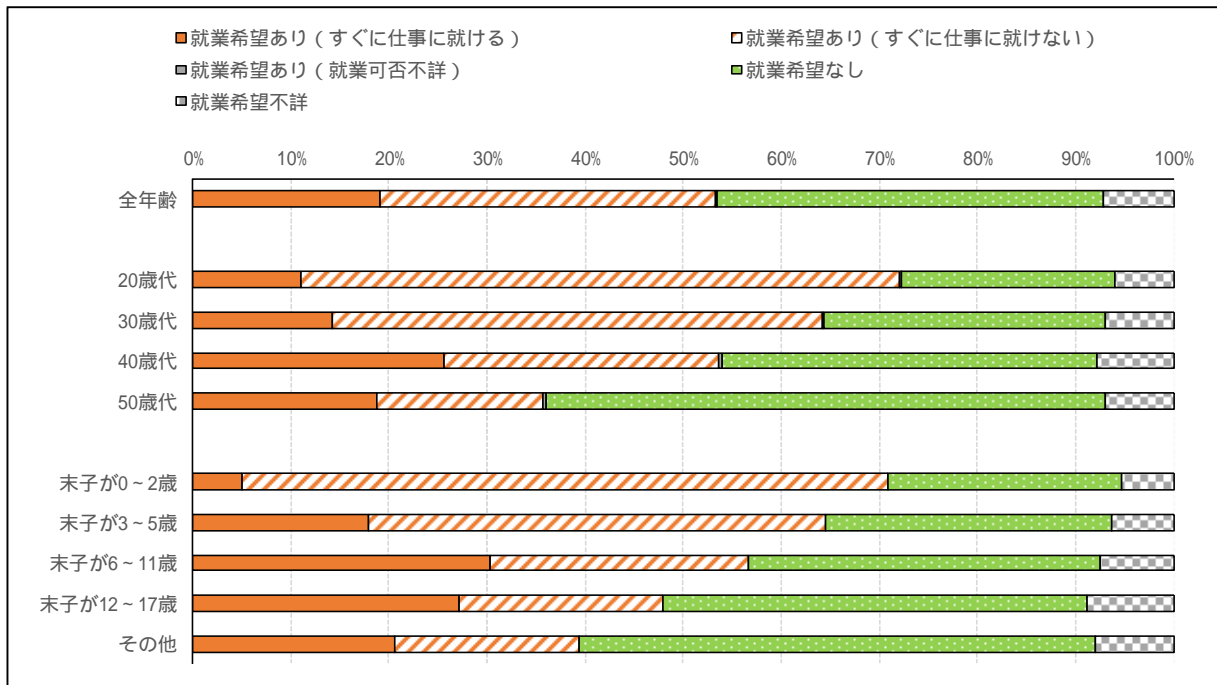
(2-2)収入を伴う仕事をしていない者の就業希望等

就労希望

現在、収入を伴う仕事をしていない国民年金第3号被保険者のうち、「就業を希望し、すぐに仕事に就ける者」は2割弱、「就業を希望しているが、すぐには仕事に就けない者」は3割強となっており、両者を合わせて、就労を希望する者が5割強となっている。一方、約4割については就業を希望していない。

年齢階級別にみると、20歳代及び30歳代については、「就業希望あり」の割合が高い一方、「すぐに仕事に就ける」の割合は低くなっている。また、年齢階級が上がるほど、「就業希望なし」の割合が高まる傾向にある(図表23)。

(図表23) 不就労の国年3号の就業希望

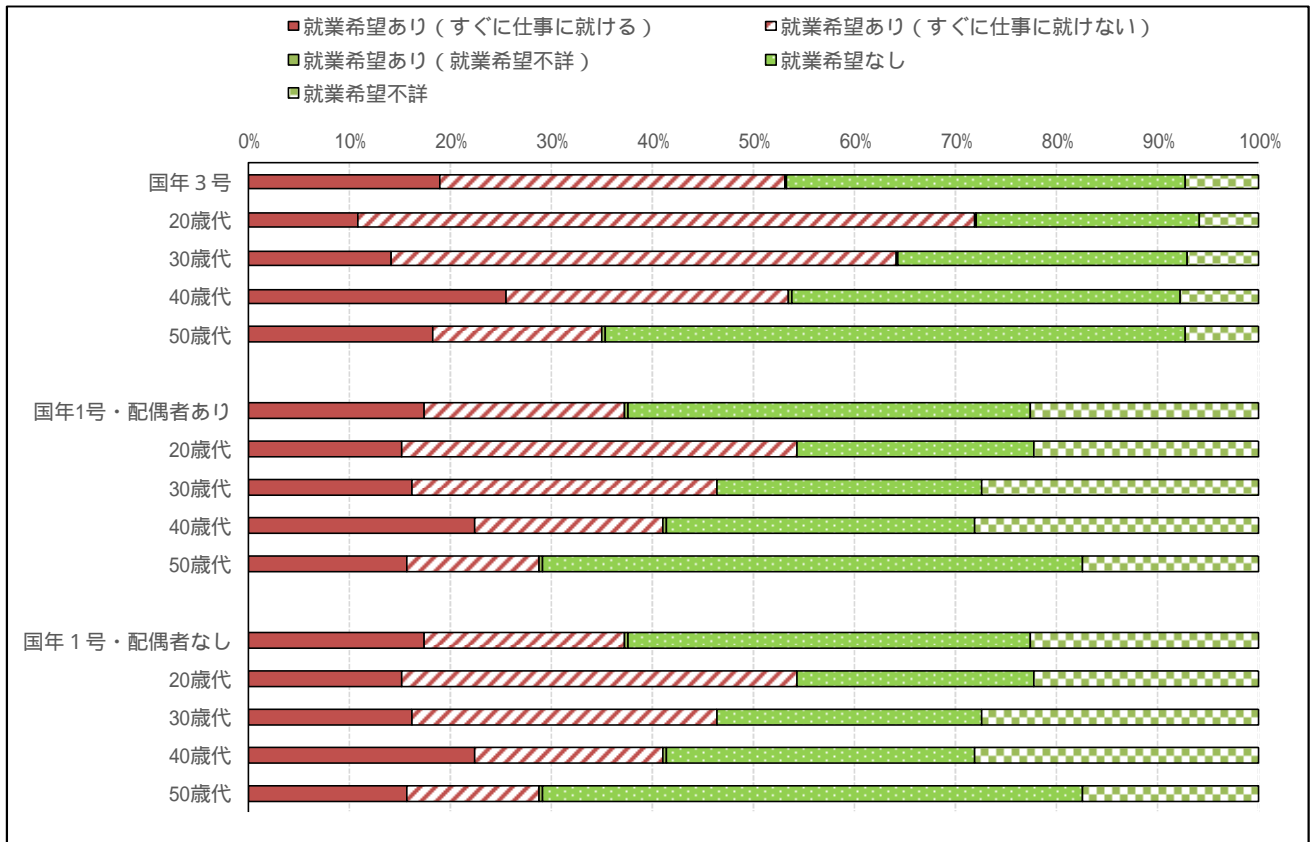


(集計結果)

(人)

	就業希望あり					就業可否不詳	就業希望なし	就業希望不詳	合計	
	すぐに仕事に就ける	仕事を			すぐに仕事に就けない					
		探している	探していない	求職有無不詳						
全年齢	2,559,060	914,326	684,460	222,816	7,050	1,633,116	11,618	1,882,529	344,444	4,786,033
20歳代	242,041	37,195	29,190	7,659	346	204,529	317	73,549	19,749	335,339
30歳代	959,818	211,509	159,624	49,044	2,842	745,201	3,108	426,993	104,365	1,491,176
40歳代	877,420	416,489	311,871	102,540	2,078	456,344	4,587	623,598	126,627	1,627,645
50歳代	479,780	249,133	183,776	63,573	1,784	227,042	3,606	758,389	93,703	1,331,873
末子が0～2歳	757,872	52,674	38,398	13,498	778	703,336	1,862	253,663	57,062	1,068,596
末子が3～5歳	386,588	107,710	74,911	32,078	721	278,531	346	174,619	38,060	599,267
末子が6～11歳	429,597	228,650	172,052	55,797	800	197,939	3,009	271,081	55,879	756,557
末子が12～17歳	294,621	165,659	129,891	33,936	1,832	126,951	2,011	264,378	53,582	612,581
その他	690,383	359,634	269,208	87,506	2,920	326,359	4,390	918,787	139,862	1,749,032

(図表 24) 公的年金の加入状況・配偶者の有無別 不就労の者の就業希望(女性)



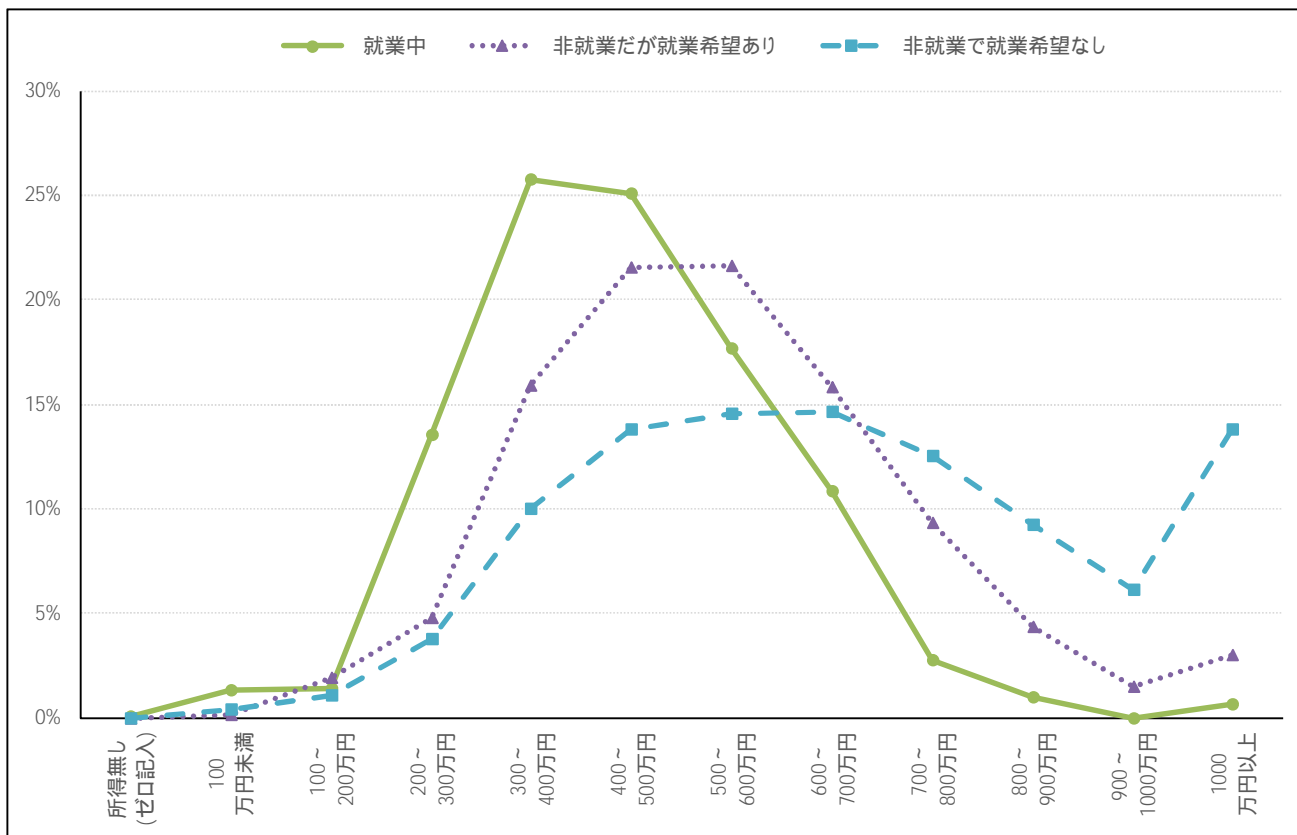
(集計結果)

	就業希望あり							就業希望なし	就業希望不詳	合計
	就業希望あり	すぐに仕事に就ける				就業可否不詳	すぐに仕事に就けない			
		仕事を探している	仕事を探していない	求職有無不詳						
国年3号	2,518,850	892,880	665,700	220,658	6,522	1,614,352	11,618	1,862,222	343,364	4,724,435
20歳代	240,442	36,092	28,087	7,659	346	204,033	317	73,549	19,749	333,740
30歳代	953,986	208,606	157,373	48,920	2,313	742,272	3,108	424,716	104,302	1,483,004
40歳代	867,217	411,036	306,574	102,384	2,078	451,594	4,587	620,357	125,717	1,613,291
50歳代	457,206	237,146	173,666	61,696	1,784	216,453	3,606	743,600	93,595	1,294,401
国年1号・配偶者あり	415,935	193,626	154,782	36,768	2,076	219,664	2,644	441,876	249,713	1,107,523
20歳代	39,387	11,045	8,395	2,650	0	28,342	0	17,062	16,164	72,614
30歳代	111,139	38,691	29,388	8,293	1,010	72,448	0	62,462	65,840	239,440
40歳代	113,999	61,984	51,054	10,024	905	51,295	719	84,537	77,446	275,981
50歳代	151,410	81,906	65,945	15,800	160	67,579	1,924	277,815	90,263	519,488
国年1号・配偶者なし	347,927	193,626	154,782	36,768	2,076	219,664	2,644	441,876	249,713	1,039,516
20歳代	39,387	11,045	8,395	2,650	0	28,342	0	17,062	16,164	72,614
30歳代	111,139	38,691	29,388	8,293	1,010	72,448	0	62,462	65,840	239,440
40歳代	113,999	61,984	51,054	10,024	905	51,295	719	84,537	77,446	275,981
50歳代	151,410	81,906	65,945	15,800	160	67,579	1,924	277,815	90,263	519,488

妻の就業の状況別 夫の雇用者所得の状況

妻が国民年金第3号被保険者である場合の夫の雇用者所得の分布について、妻の就業状況別にみると、「非就業で就業希望なし」の場合において、夫の雇用者所得がより高い水準に分布している。

(図表 25) 妻の就業状況別 夫の雇用者所得の分布



(集計結果)

(人)

	所得無し (ゼロ記入)	100 万円未満	100～ 200万円	200～ 300万円	300～ 400万円	400～ 500万円	500～ 600万円	600～ 700万円	700～ 800万円	800～ 900万円	900～ 1000万円	1000 万円以上	合計
国年3号	0%	0%	2%	6%	13%	15%	15%	14%	11%	8%	5%	11%	100%
就業中	0%	1%	1%	14%	26%	25%	18%	11%	3%	1%	0%	1%	100%
非就業だが就業希望あり	0%	0%	2%	5%	16%	22%	22%	16%	9%	4%	1%	3%	100%
非就業で就業希望なし	0%	0%	1%	4%	10%	14%	15%	15%	12%	9%	6%	14%	100%



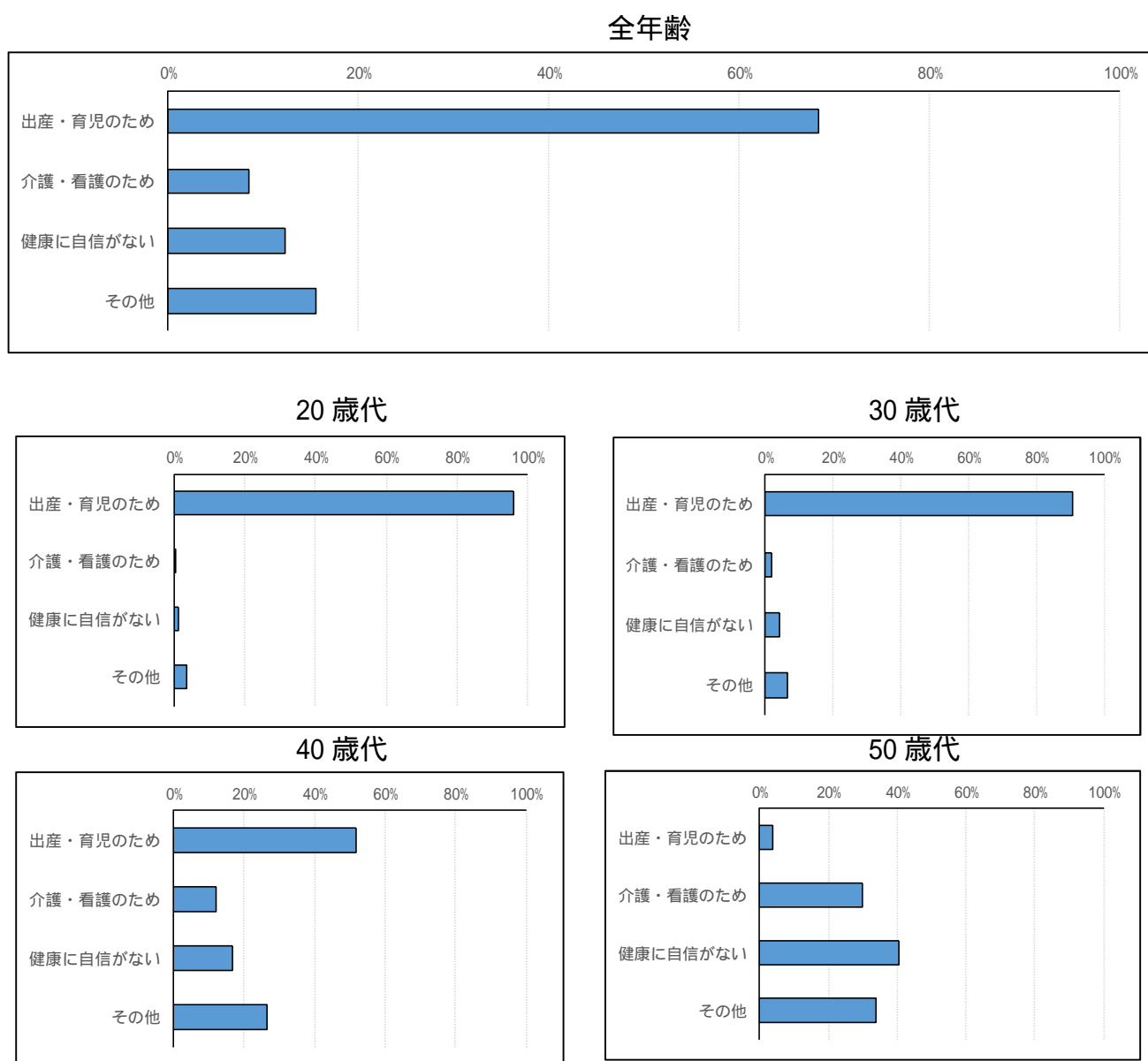
### すぐには仕事に就けない理由

現在、収入を伴う仕事をしていない国民年金第3号被保険者のうち、「就業を希望しているが、すぐには仕事に就けない者」の仕事に就けない理由としては、「出産・育児のため」が最も多い。

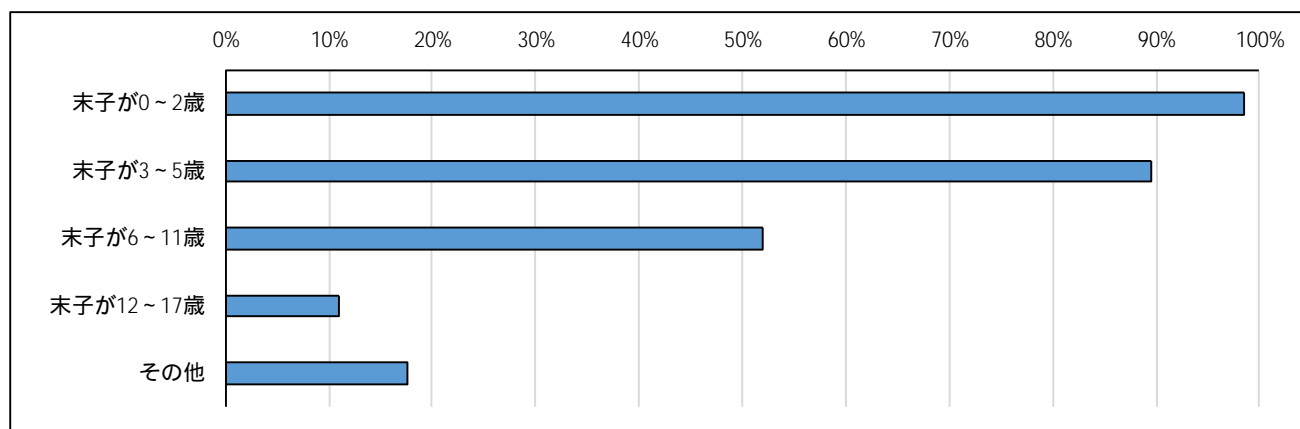
年齢階級別にみると、年齢が高くなるほど「出産・育児のため」が減少し、「介護・看護のため」、「健康に自信がない」といった理由が増える傾向にある(図表26)。

同居する末子の年齢別に、「就業を希望しているが、すぐには仕事に就けない者」について、「出産・育児のため」仕事に就けない者の割合を見ると、末子の年齢が高まるにつれて低下する顕著な傾向がある(図表27)。

(図表26) 国年3号のすぐには仕事に就けない理由(複数回答)



(図表 27) 同居する末子の年齢別 国年3号のすぐには仕事に就けない理由



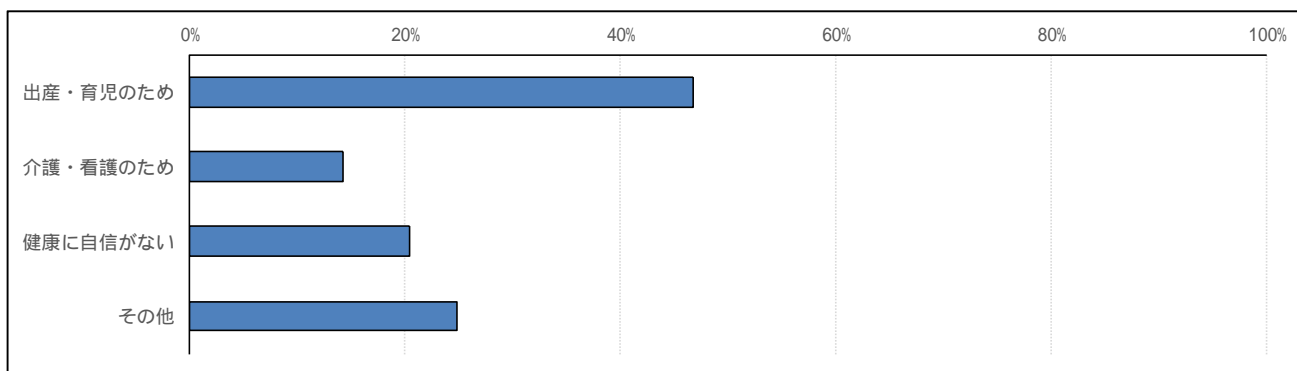
(集計結果)

(人)

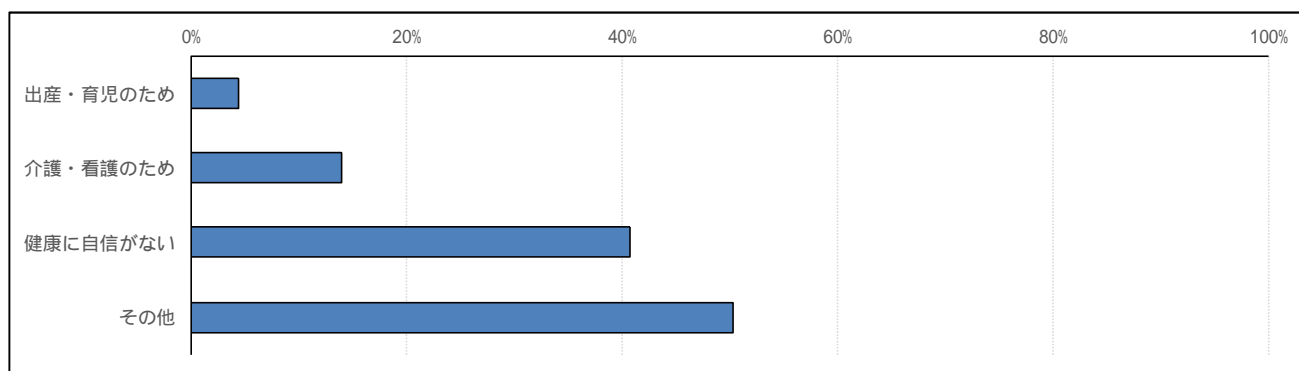
	出産・育児のため		介護・看護のため		健康に自信がない		その他	
	該当	非該当	該当	非該当	該当	非該当	該当	非該当
全年齢	1,115,482	517,634	138,026	1,495,090	201,657	1,431,459	253,904	1,379,212
20歳代	196,265	8,265	673	203,856	2,486	202,043	7,577	196,952
30歳代	673,902	71,299	14,424	730,777	30,422	714,778	48,901	696,300
40歳代	236,902	219,442	54,957	401,387	77,029	379,315	120,652	335,692
50歳代	8,413	218,628	67,971	159,070	91,720	135,322	76,774	150,268
末子が0~2歳	692,175	11,161	6,433	696,903	5,685	697,651	14,870	688,466
末子が3~5歳	249,317	29,214	8,688	269,843	13,962	264,569	23,195	255,337
末子が6~11歳	102,758	95,180	22,689	175,249	30,847	167,091	57,976	139,962
末子が12~17歳	13,973	112,978	29,133	97,819	39,226	87,725	53,411	73,541
その他	57,258	269,101	71,083	255,276	111,937	214,421	104,452	221,906

(図表 28) 国年 3 号のすぐには仕事に就けない理由 (複数回答)

国年 1 号・配偶者あり



国年 1 号・配偶者なし



( 集計結果 )

( 人 )

	出産・育児のため		介護・看護のため		健康に自信がない		その他	
	該当	非該当	該当	非該当	該当	非該当	該当	非該当
国年3号	1,113,672	500,680	136,933	1,477,419	189,594	1,424,757	249,159	1,365,192
20歳代	196,141	7,892	673	203,359	2,486	201,547	7,205	196,828
30歳代	672,988	69,284	14,424	727,848	28,468	713,804	48,581	693,691
40歳代	236,780	214,814	54,701	396,893	74,387	377,207	118,872	332,722
50歳代	7,763	208,690	67,135	149,318	84,253	132,200	74,502	141,951
国年1号・配偶者あり	102,767	116,898	31,185	188,480	44,875	174,790	54,555	165,110
20歳代	25,105	3,237	0	28,342	822	27,520	2,913	25,429
30歳代	58,244	14,204	2,606	69,842	4,061	68,387	9,666	62,782
40歳代	18,588	32,707	6,446	44,849	14,247	37,048	16,334	34,962
50歳代	829	66,750	22,133	45,446	25,745	41,834	25,642	41,937
国年1号・配偶者なし	16,187	348,815	51,186	313,816	148,886	216,115	183,867	181,135
20歳代	5,549	131,439	2,129	134,859	27,551	109,438	106,543	30,446
30歳代	6,346	65,480	4,439	67,387	37,671	34,155	29,105	42,721
40歳代	3,619	78,169	16,822	64,966	44,182	37,606	28,789	52,999
50歳代	672	73,727	27,796	46,603	39,483	34,916	19,430	54,969

### 3. おわりに

本稿では、平成 28 年国民生活基礎調査を活用して、今後の公的年金制度の検討において参考となるデータを提供する観点から、国民年金第3号被保険者の家庭環境や就労状況について基礎的なデータの整理を行った。今回の集計から得られる示唆については以下の通りである。

まず、今回の集計においては、20 歳代や 30 歳代を含めて、配偶者ありの女性のおよそ半数が国民年金第3号被保険者となっていること(図表4)、国民年金第3号被保険者のうち、収入を伴う仕事をしている者はおよそ半数であり、その中で、当面の厚生年金の短時間労働者に対する適用拡大の対象になり得ると考えられる、週労働時間が 20 時間以上の者は 6 割程度であること(図表 13、17)が確認された。

女性に占める国民年金第3号被保険者の割合は未婚率の上昇等によって低下傾向にあるが、結婚を経験する女性にとって、国民年金第3号被保険者制度は今なお公的年金制度上の大きな受け皿となっていることが分かる。同制度を縮小していく方向性の下、現在、厚生年金の適用拡大が進められているが、その対象とならない国民年金第3号被保険者が少なくないことも踏まえ、その実態を十分に踏まえながら、制度自体の在り方についても引き続き議論を行っていく必要があるであろう。

また、子の状況や就労状況についての集計結果からは、国民年金第3号被保険者の 9 割近くには子どもがいること(図表6)、子どもの年齢が低い時期においては、収入を伴う仕事に就く割合が低く、また、仕事に就く場合にも労働時間が短い場合が多いこと(図表 13、17)、子どもの年齢が上がるにつれて、就労割合が高まり、労働時間も延びる傾向にある一方、そもそも就業を希望しない者の割合も高まること(図表 13、17、23、26)などが観察された。

こうした集計結果からは、子育て期において、女性が家庭における育児・家事を中心とした生活を選択する場合において、国民年金第3号被保険者制度が重要な役割を果たしていることが窺えるであろう。一方、子どもの年齢が上がり、いわゆる「手がかからない」状況となり、女性が家庭外における就労に生活の比重を移そうとする中では、国民年金第3号被保険者制度がそれをできるだけ阻害することのないようにすることが重要である。一般に「130 万円の壁」と呼ばれる社会保険制度上の被扶養認定基準には就労に対する強いディスインセンティブがあると考えられ、税や企業における配偶者手当等と合わせて、社会保険制度上でも、厚生年金の適用拡大等を通じて、本人の働く意欲や能力に応じて、働く時間や職場における職責を選択しやすい環境を整えていくことが需要であろう。他方、年齢層が高めの国年3号を中心に、そもそも就労を希望しない者が少なくない点については留意が必要である。

最後の点に関連して、今回、夫婦の組合せで所得の状況を集計したところ、妻が国民年金第3号被保険者と国民年金第2号被保険者の場合の夫の所得分布を比較すると、前者の方が高い傾向にあり、国民年金第3号被保険者の夫の 10%強は雇用者所得 1000 万円以上となっていること(図表5)、妻が国民年金第3号被保険者である夫の中でも、現在就業しておらず就業希望のない国民年金第3号被保険者の夫の雇用者所得は、就業中や現在就業していないが就業希望がある者の夫と比べて高い傾向にあること(図表 25)が確認された。

こうした状況については、制度の公平性の観点から、国民年金第3号被保険者制度の在り方を考える上で留意されるべきであろう。現行制度では、扶養する国民年金第3号被保険者がいるか否かで、厚生年金被保険者の保険料負担に差はない。一方、年金財政上、現在の高齢者に対する基礎年金給付の財源については、自営業者等が加入する国民年金と被用者が加入する厚生年金が基礎年金拠出金として負担する構造になっているが、厚生年金として負担する基礎年金拠出金には第3号被保険者分が含まれている。すなわち、現役世代全体が基礎年金の支える仕組みの下、第3号被保険者分の負担については、国民年金第3号被保険者自身やその者を扶養する配偶者に求めるのではなく、厚生年金制度全体として負担していることになる。

しかしながら、未婚率の上昇や共働き世帯の増加といった経済・社会環境の変化の中で、「夫が厚生年金被保険者、妻が国民年金第3号被保険者」という状況が一般的ではなりつつあることを踏まえると、少なくとも世帯として高い保険料負担能力を持つ場合に、国民年金第3号被保険者やその者を扶養する配偶者に何らかの追加的な負担を求めることは、応能負担及び応益負担の双方の観点から検討の余地があるように思われる。